

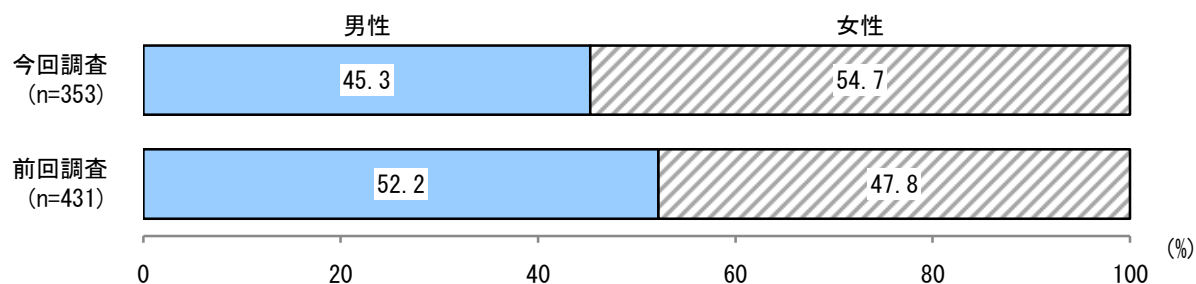
Ⅱ-1 乳幼児期（3歳）

1 調査対象児について

（１）性別

I-1. お子さんの性別を教えてください。

子どもの性別は、「男性」が45.3%、「女性」が54.7%となっています。

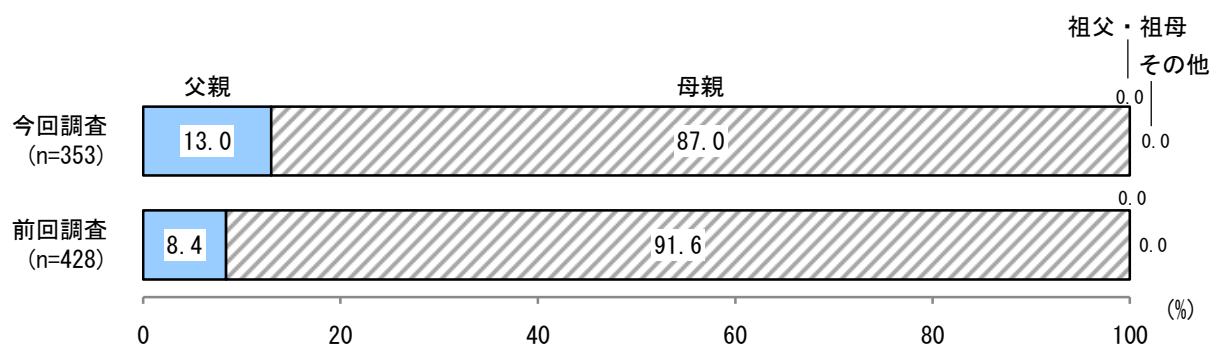


（２）アンケート回答者

I-2. このアンケートを記入された方は、お子さんからみてどなたですか。

アンケートの回答者は、「母親」が87.0%で最も多く、次いで「父親」が13.0%となっています。

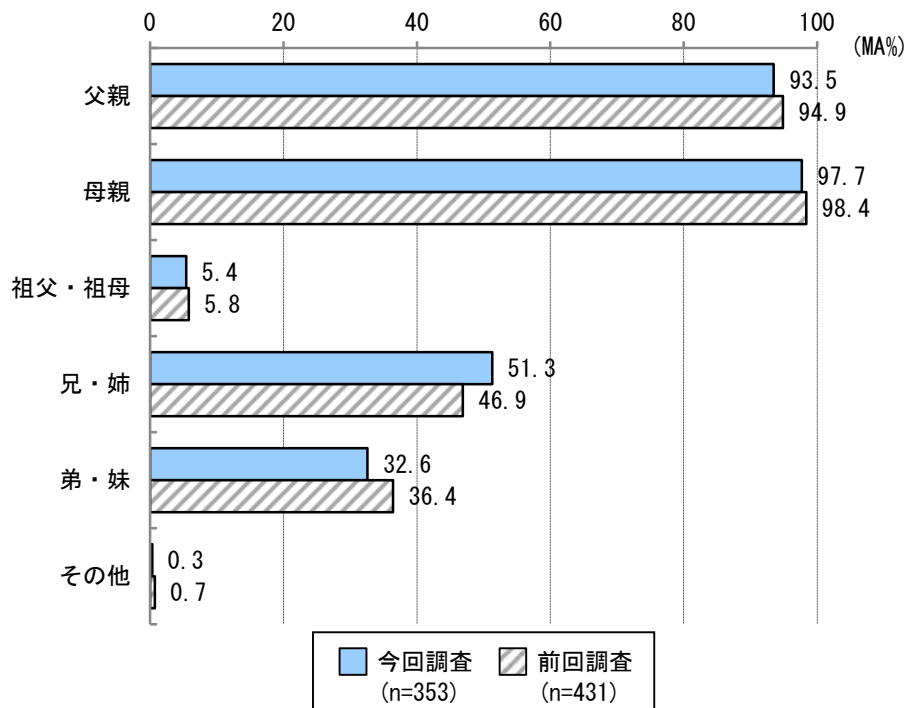
前回調査と比較すると、「父親」の割合が前回（8.4%）より4.6ポイント高くなっています。



(3) 同居家族

I-3. 現在お子さんは、お子さんからみてどなたとお住まいになっていますか。
 <複数回答>

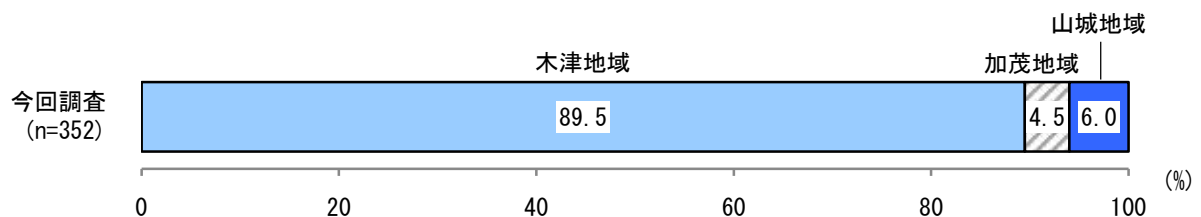
同居家族については、「母親」が97.7%で最も多く、次いで「父親」が93.5%、「兄・姉」が51.3%、「弟・妹」が32.6%となっています。



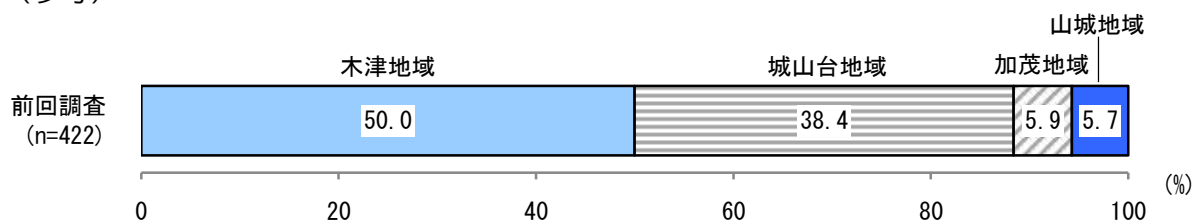
(4) 居住地域

I-4. 現在お住まいの地域はどこですか。

居住地域については、「木津地域」が89.5%で最も多く、次いで「山城地域」が6.0%、「加茂地域」が4.5%となっています。



(参考)



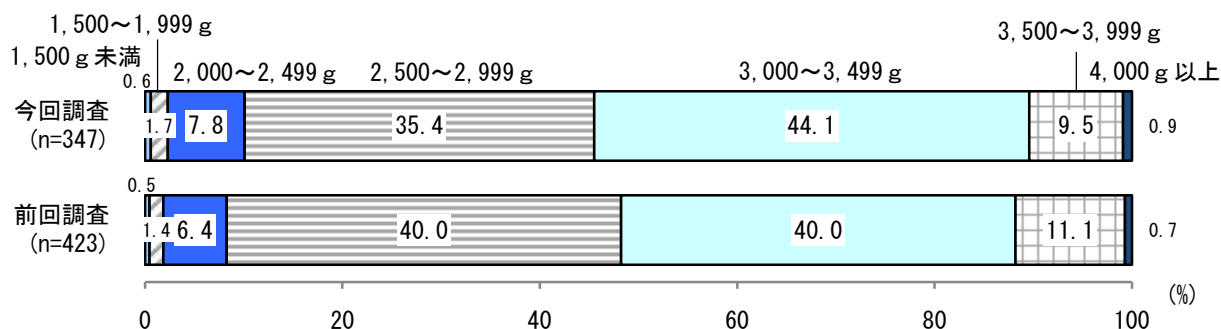
※今回調査では、「木津地域」と「城山台地域」を合わせて「木津地域」としています。

（５）出生時体重

I-5. お子さんの出生時の体重を教えてください。

出生時体重については、「3,000～3,499g」が44.1%で最も多く、次いで「2,500～2,999g」が35.4%、「3,500～3,999g」が9.5%となっています。

前回調査と比較すると、低出生体重児（2,500g未満）の割合が10.1%で、前回（8.3%）より1.8ポイント高くなっています。

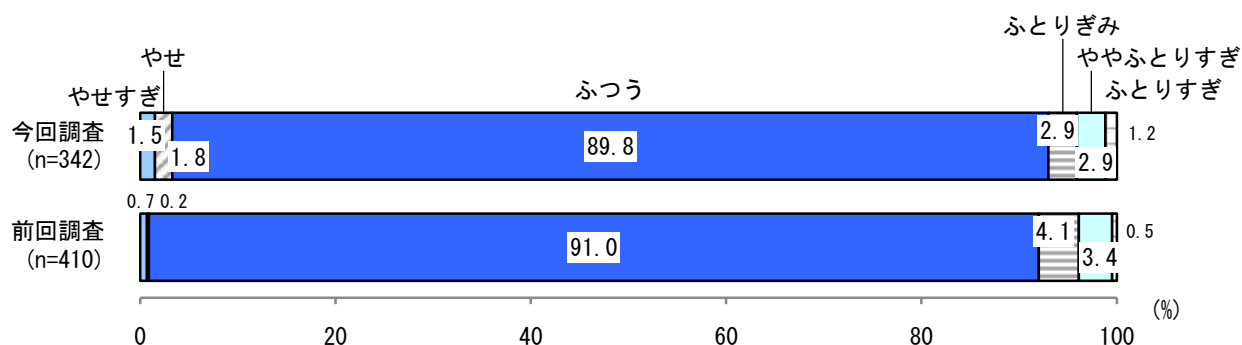


6) 肥満度

I-6. お子さんの最近測定された身長・体重を教えてください。

回答された子どもの身長・体重から算出した肥満度をみると、「ふつう」が89.8%で最も多く、次いで「ふとりぎみ」と「ややふとりすぎ」がそれぞれ2.9%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。



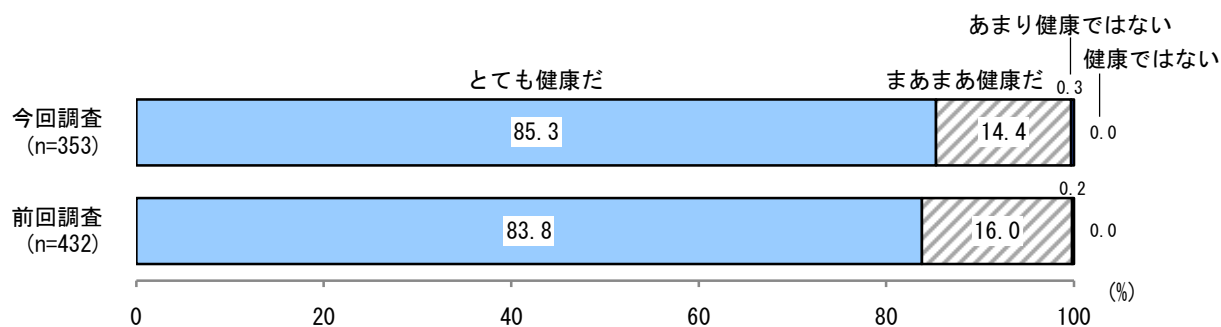
2 健康に関することについて

(1) 健康状態

Ⅱ-1. お子さんの現在の健康状態について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

健康状態については、「とても健康だ」が85.3%で最も多く、次いで「まあまあ健康だ」が14.4%となっており、両者をあわせた『健康だ』の割合は99.7%となっています。

前回（99.8%）と比較しても、同様の傾向となっています。

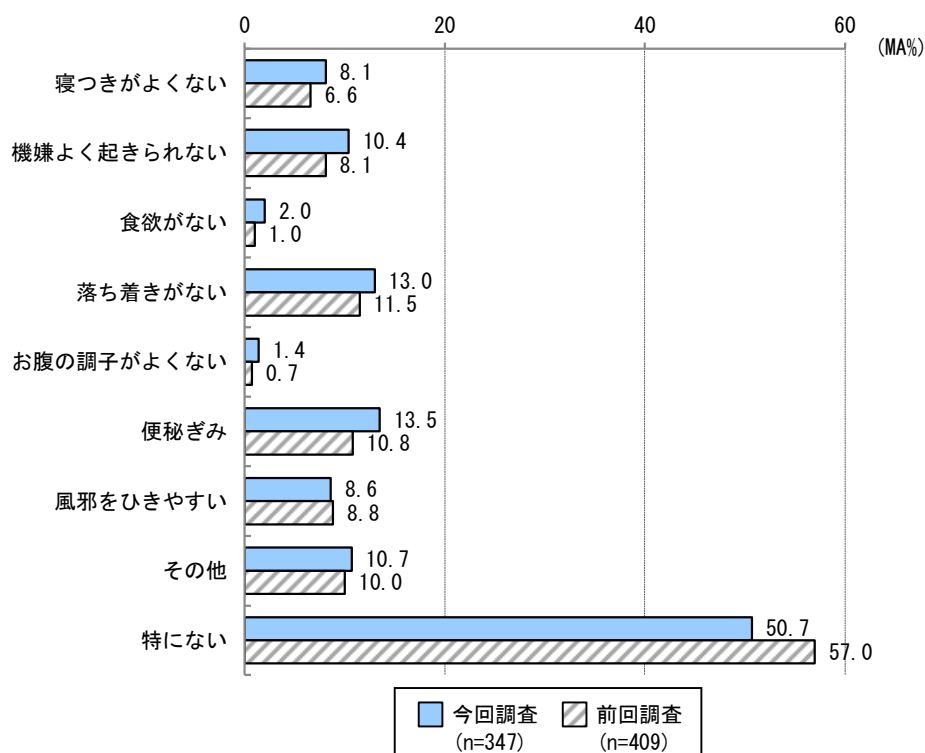


(2) 健康面で気になること

Ⅱ-2. お子さんの「健康」で気になることはどのようなことですか。＜複数回答＞

健康で気になることについては、「便秘ぎみ」が13.5%で最も多く、次いで「落ち着きがない」が13.0%、「機嫌よく起きられない」が10.4%となっています。一方、「特にない」は50.7%となっています。

前回調査と比較すると、「便秘ぎみ」の割合が前回（10.8%）より2.7ポイント、「機嫌よく起きられない」が前回（8.1%）より2.3ポイント、「寝つきがよくない」が前回（6.6%）より1.5ポイント、「落ち着きがない」が前回（11.5%）より1.5ポイント高くなっています。一方、「特にない」の割合が前回（57.0%）より6.3ポイント低くなっています。



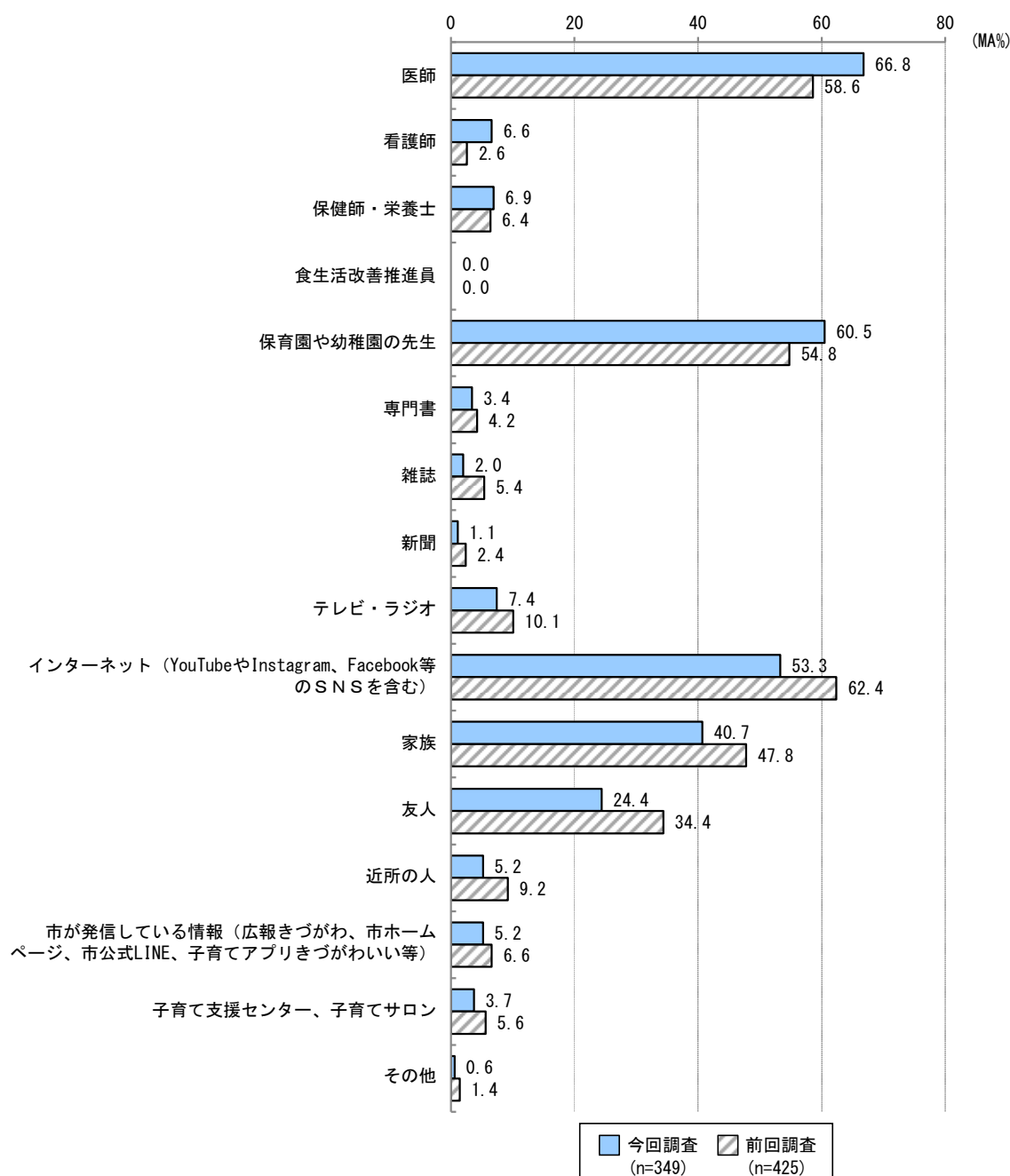
（3）健康に関する情報の入手先

Ⅱ-3. あなたは、お子さんの健康についての情報を主にどこから得ていますか。

<複数回答>

子どもの健康に関する情報の入手先については、「医師」が66.8%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園の先生」が60.5%、「インターネット（YouTubeやInstagram、Facebook等のSNSを含む）」が53.3%となっています。

前回調査と比較すると、「医師」の割合が前回（58.6%）より8.2ポイント、「保育園や幼稚園の先生」の割合が前回（54.8%）より5.7ポイント、それぞれ高くなっています。



※前回調査の「インターネット（パソコン・スマートフォンなど）」は、今回調査では「インターネット（YouTubeやInstagram、Facebook等のSNSを含む）」に変更しています。

※前回調査の「子育て支援センター」は、今回調査では「子育て支援センター、子育てサロン」に変更しています。

※前回調査の「広報きづがわ」は、今回調査では「市が発信している情報（広報きづがわ、市ホームページ、市公式LINE、子育てアプリきづがわいい等）」に変更しています。

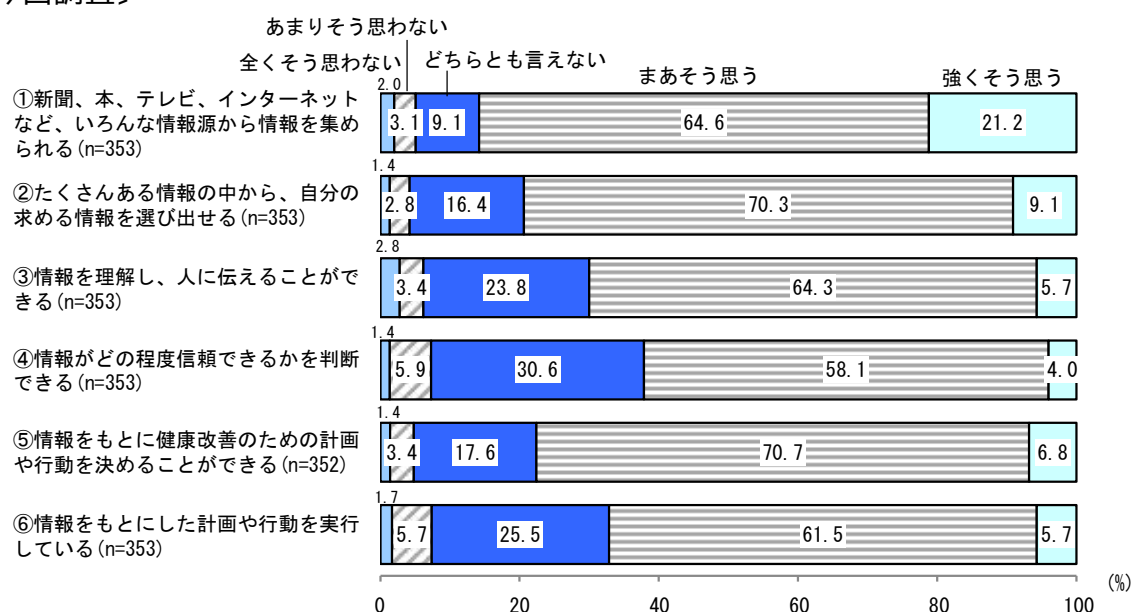
(4) 健康に関する情報の入手・活用状況

Ⅱ-4. お子さんの健康に関する情報や、あなたご自身の行動についてお聞きます。

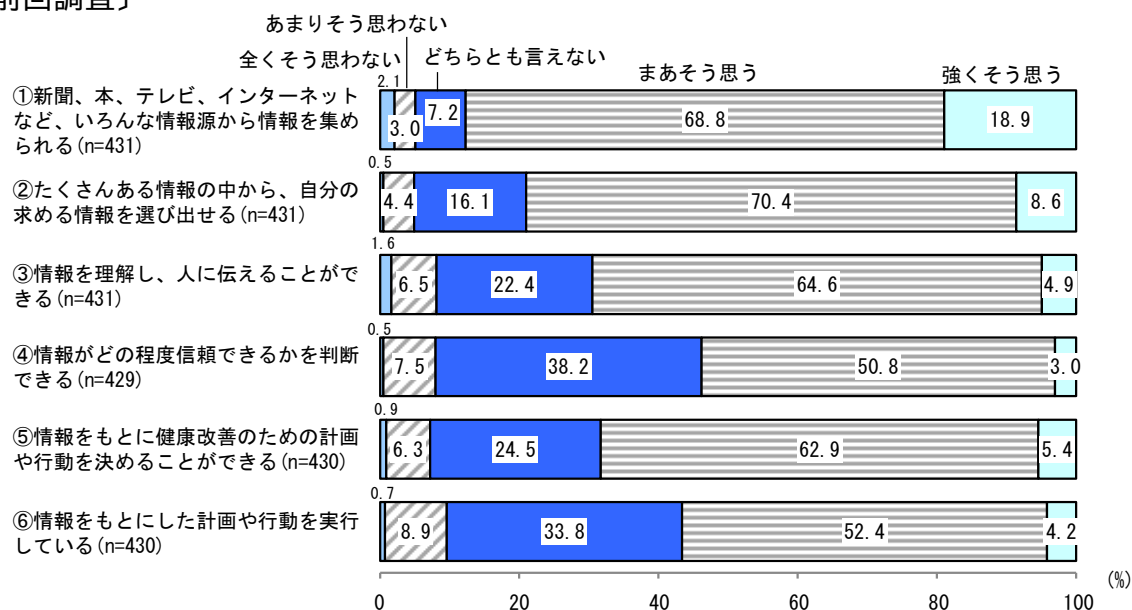
健康に関する情報の入手・活用状況についてたずねたところ、「強くそう思う」と「まあそう思う」をあわせた肯定的意見は、“①新聞、本、テレビ、インターネットなど、いろんな情報源から情報を集められる”が85.8%で最も高く、次いで“②たくさんある情報の中から、自分の求める情報を選び出せる”が79.4%、“⑤情報をもとに健康改善のための計画や行動を決めることができる”が77.5%となっています。

健康に関する情報の入手、理解、評価、活用するための能力である“ヘルス・リテラシー”について、①～⑥の各項目の回答を点数化したものから算出したところ、合計点（30点満点）の平均は22.5点となっており、前回（22.1点）よりやや高くなっています。

〔今回調査〕



〔前回調査〕



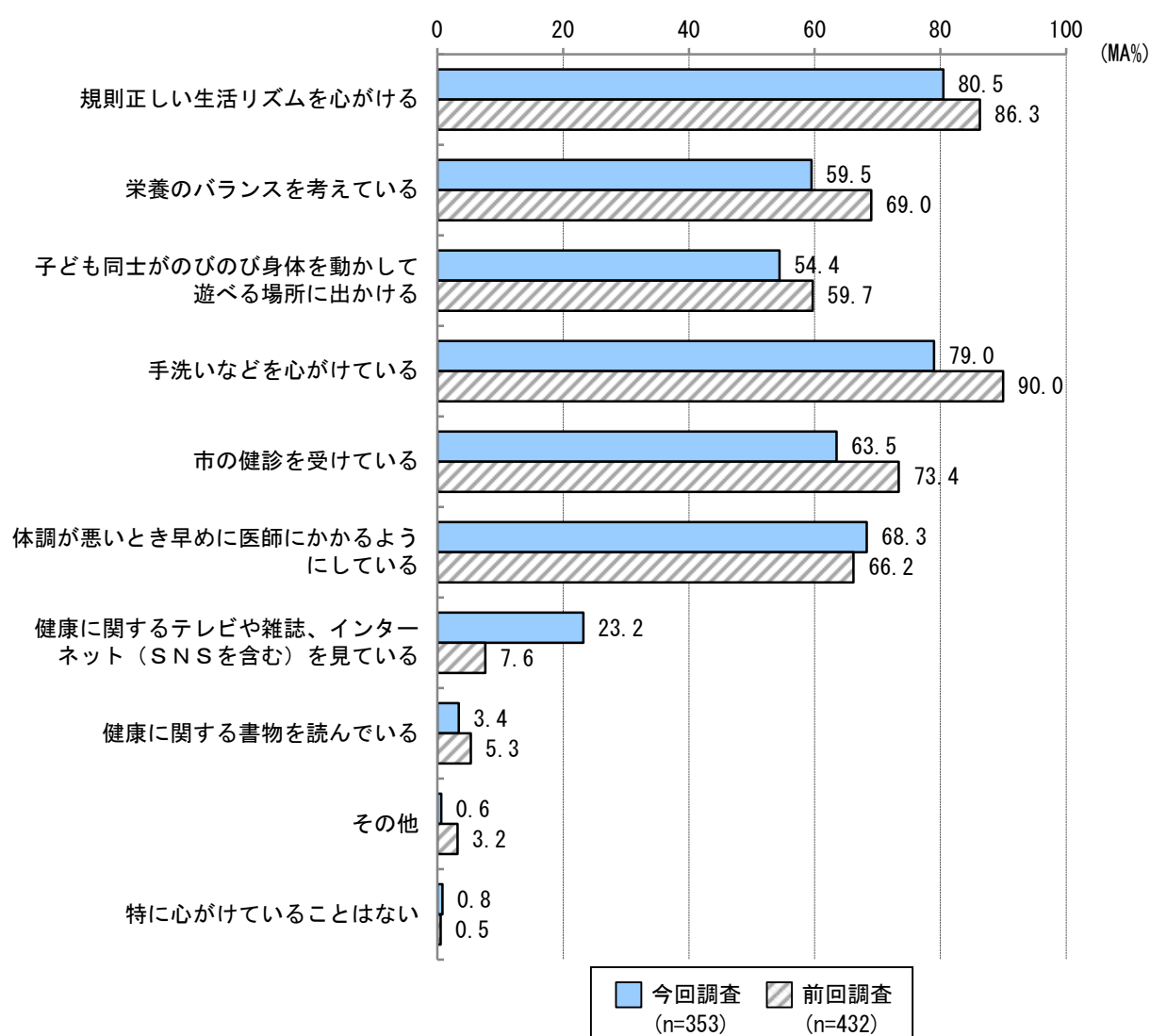
※「強くそう思う」=5点、「まあそう思う」=4点、「どちらとも言えない」=3点、「あまりそう思わない」=2点、「全くそう思わない」=1点

（５）健康づくりのために気をつけていること

Ⅱ-5. お子さんの健康で何か気をつけていることはありますか。＜複数回答＞

健康づくりのために気をつけていることについては、「規則正しい生活リズムを心がける」が80.5%で最も多く、次いで「手洗いなどを心がけている」が79.0%、「体調が悪いとき早めに医師にかかるようにしている」が68.3%となっています。

前回調査と比較すると、「健康に関するテレビや雑誌、インターネット（SNSを含む）を見ている」の割合が前回（7.6%）より15.6ポイント高くなっています。一方、「手洗いなどを心がけている」の割合が前回（90.0%）より11.0ポイント、「市の健診を受けている」の割合が前回（73.4%）より9.9ポイント、「栄養のバランスを考えている」の割合が前回（69.0%）より9.5ポイント、それぞれ低くなっています。



※前回調査の「健康に関するテレビや雑誌を見ている」は、今回調査では「健康に関するテレビや雑誌、インターネット（SNSを含む）を見ている」に変更しています。

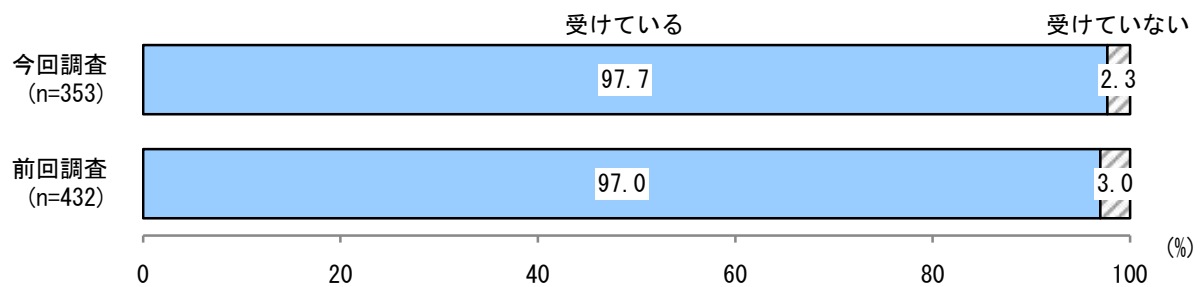
(6) 健診の受診状況

① 健診受診の有無

Ⅱ-6. お子さんは、市の健診を受けていますか。

市の健診を受けているかについては、「受けている」が97.7%で最も多く、次いで「受けていない」が2.3%となっています。

前回（97.0%）と比較しても、同様の傾向となっています。

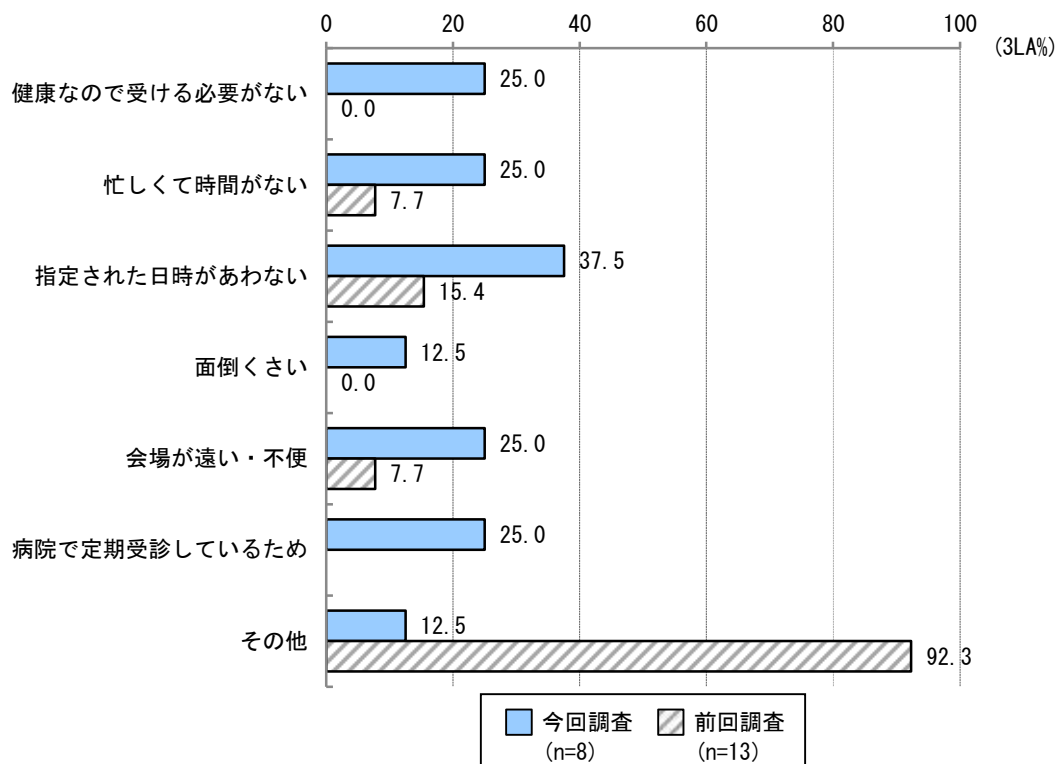


② 健診を受診しない理由

【(6)①で「受けていない」と回答した人のみ】

健診を受診しない理由は何ですか。＜複数回答（3つ以内）＞

子どもが市の健診を受けていないと回答した人（8人）に、その理由をたずねると、「指定された日時があわない」が37.5%（3人）で最も多く、次いで「健康なので受ける必要がない」、「忙しくて時間がない」、「会場が遠い・不便」、「病院で定期受診しているため」がそれぞれ25.0%（2人）となっています。



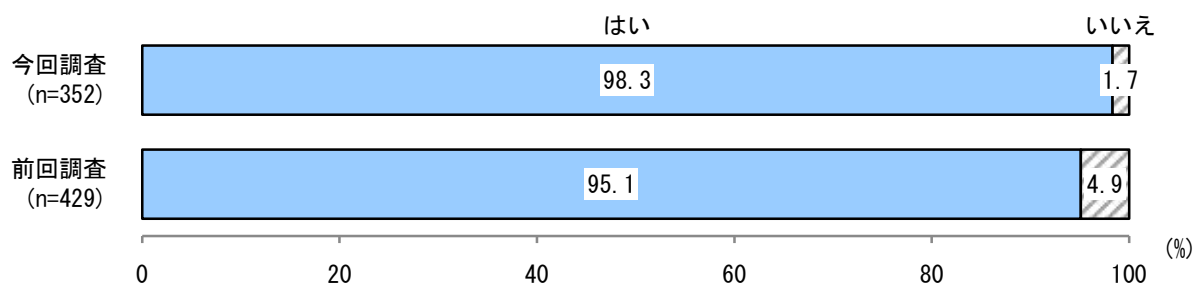
※今回調査の「病院で定期受診しているため」は新規項目です。

（7）かかりつけ医の有無

II-7. お子さんは、かかりつけ医をもっていますか。

かかりつけ医をもっているかについては、「はい」（もっている）が98.3%、「いいえ」（もっていない）が1.7%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」（もっている）の割合が前回（95.1%）より3.2ポイント高くなっています。



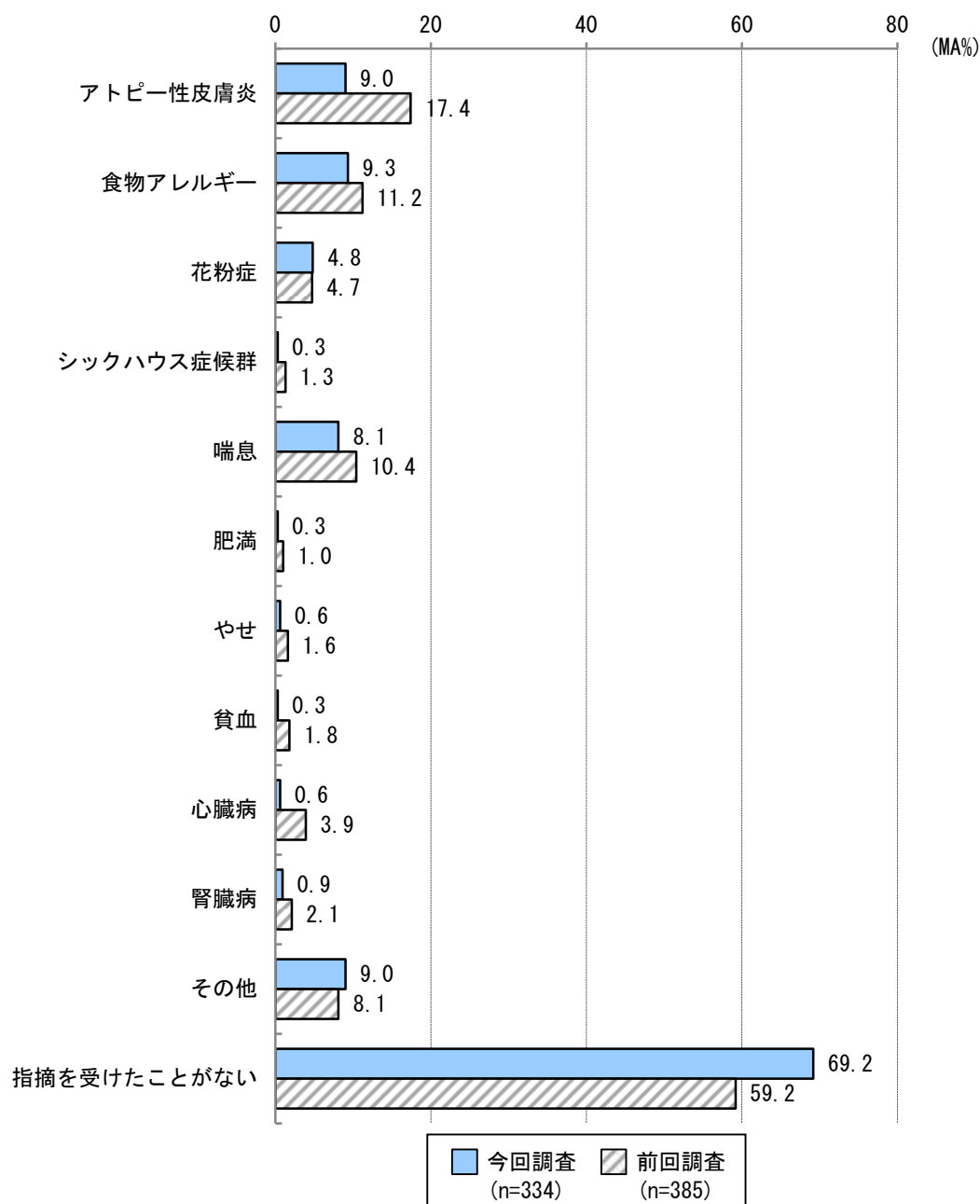
(8) 病気等の状況

① 指摘を受けたことがある病気等

Ⅱ-8. お子さんは、今までに次の病気等について、医師等から指摘を受けたことがありますか。＜複数回答＞

医師等から指摘を受けたことがある病気等については、「指摘を受けたことがない」が69.2%で最も多く、次いで「食物アレルギー」が9.3%、「アトピー性皮膚炎」が9.0%、「喘息」が8.1%となっています。

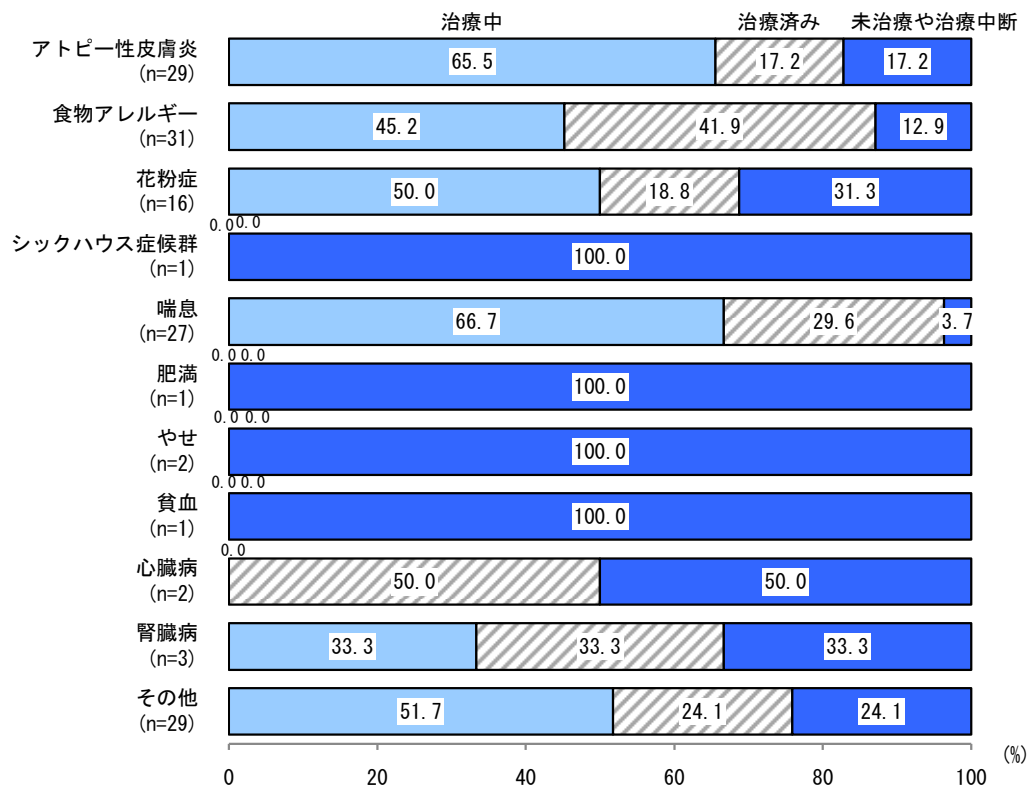
前回調査と比較すると、「指摘を受けたことがない」の割合が前回（59.2%）より10.0ポイント高くなっています。



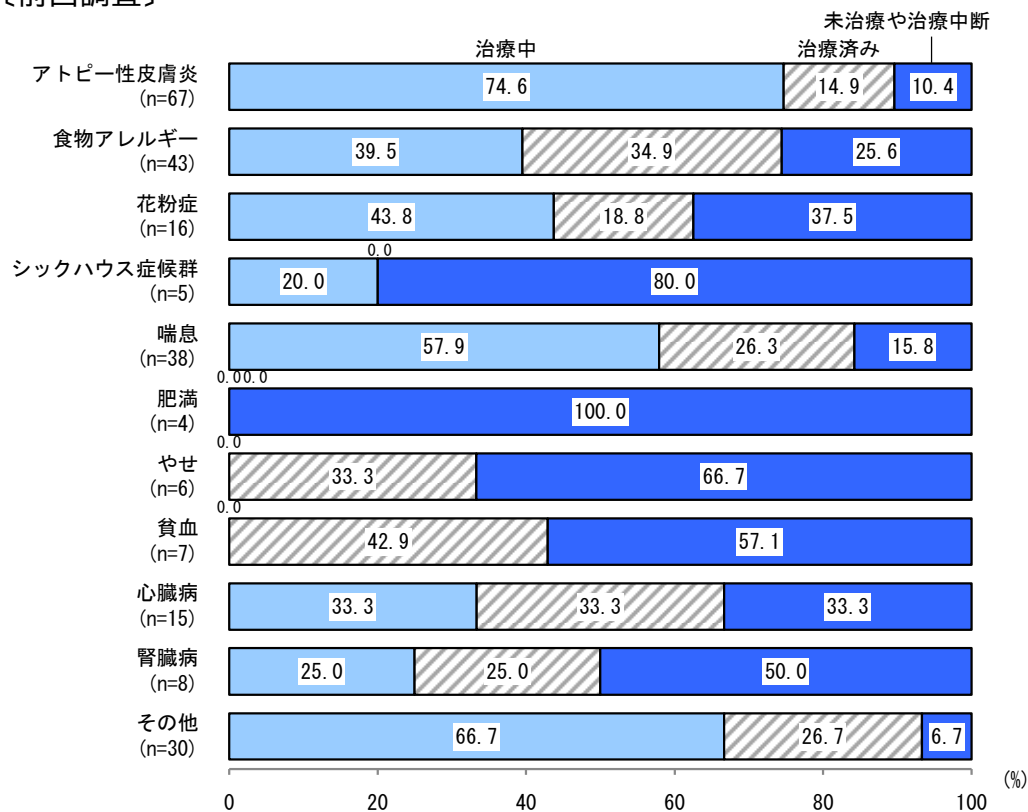
② 病気等の治療状況

医師から指摘を受けた病気等の治療状況は、回答が多かった“食物アレルギー”や“アトピー性皮膚炎”、“喘息”ではいずれも「治療中」が最も多くなっています。
前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。

〔今回調査〕



〔前回調査〕



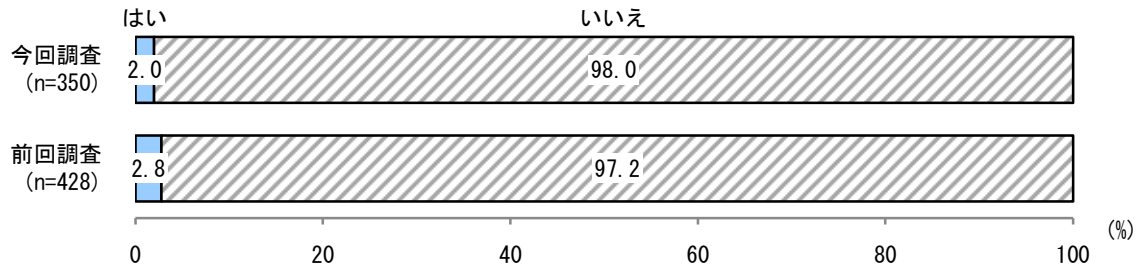
(9) 骨折した経験

① 骨折経験の有無

Ⅱ-9. お子さんは、今までに骨折（ひびを含む）をしたことがありますか。

骨折したことがあるかについては、「はい」（ある）が2.0%、「いいえ」（ない）が98.0%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。

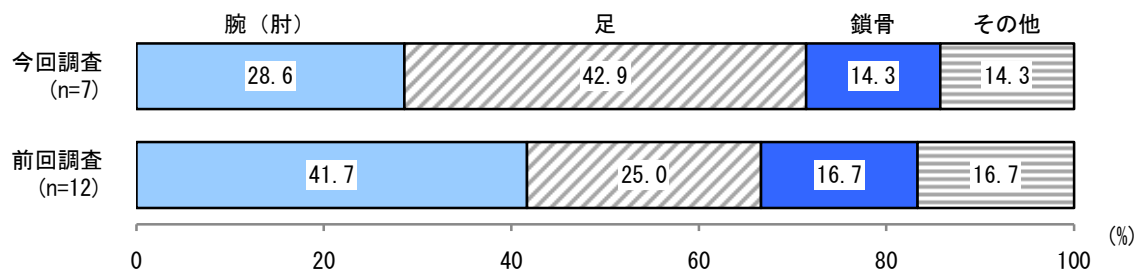


② 骨折部位

【(9)①で「はい」と回答した人のみ】

①骨折（ひびを含む）をした部位はどこですか。

骨折したことがあると回答した人（7人）に、骨折部位をたずねると、「足」が42.9%（3人）で最も多く、次いで「腕（肘）」が28.6%（2人）、「鎖骨」が14.3%（1人）となっています。



※ここでは、記述式での回答を分類して集計しています。

③ 骨折の原因

【(9)①で「はい」と回答した人のみ】

②何をしているときに骨折（ひびを含む）をしましたか。

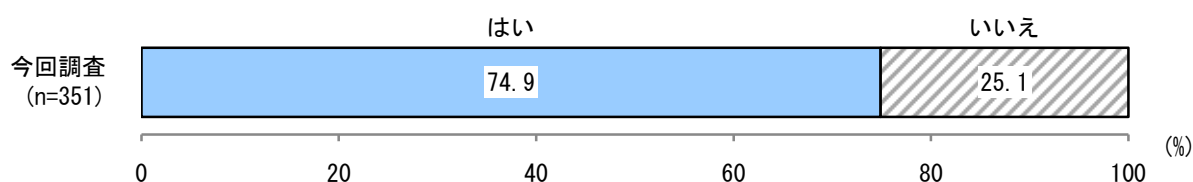
骨折したことがあると回答した人（7人）に、何をしているときに骨折したかを記述式でたずねたところ、以下のとおりとなっています。

- 自宅でお風呂に入っているとき
- ジムのマシンから落下
- 兄と遊んでいて
- ソファから飛び降りた
- 遊び場でお友達と手を繋いで、台から飛び降りた際にタイミングが合わず着地に失敗した
- ソファから落ちた
- こけたとき

(10) ヘッドホン難聴（イヤホン難聴）になるリスクの認知度

II-10. ヘッドホンやイヤホンで大きな音を長時間連続して聞き続けることが、耳が聞こえにくくなったり、耳鳴りがしたり、耳が詰まったような感じがしたりするヘッドホン難聴（イヤホン難聴）になるリスクとなることを知っていますか。

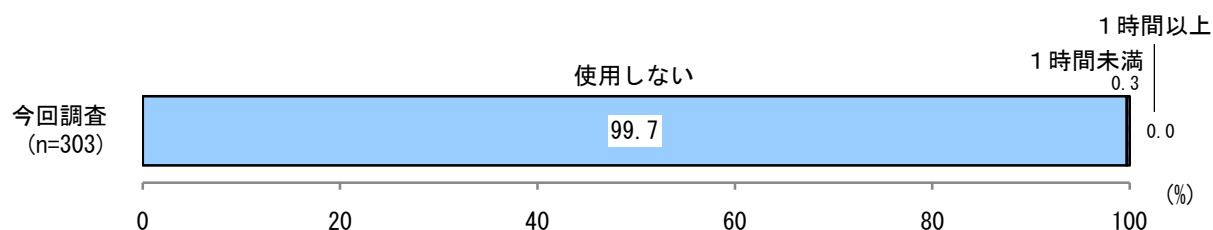
ヘッドホン難聴（イヤホン難聴）になるリスクの認知度については、「はい」（知っている）が74.9%、「いいえ」（知らない）が25.1%となっています。



(11) ヘッドホン・イヤホンの使用時間

II-11. お子さんは、ヘッドホン・イヤホンを1日何時間程度使用しますか。

ヘッドホン・イヤホンの使用時間については、「使用しない」が99.7%で最も多く、次いで「1時間未満」が0.3%となっています。



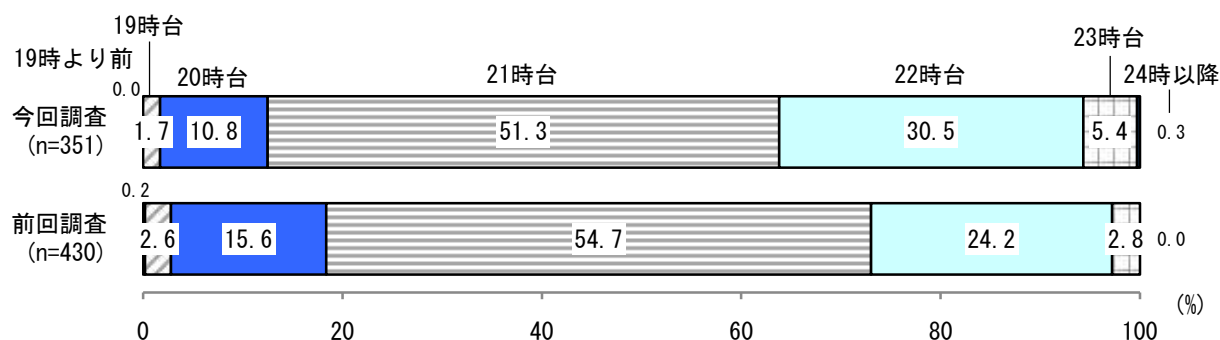
3 生活リズムについて

(1) 就寝時間

Ⅲ-1. お子さんの寝る時間は何時頃ですか。

就寝時間については、「21時台」が51.3%で最も多く、次いで「22時台」が30.5%、「20時台」が10.8%となっています。

前回調査と比較すると、「22時台」「23時台」「24時以降」をあわせた『22時以降』の割合が36.2%で、前回（27.0%）より9.2ポイント高くなっています。

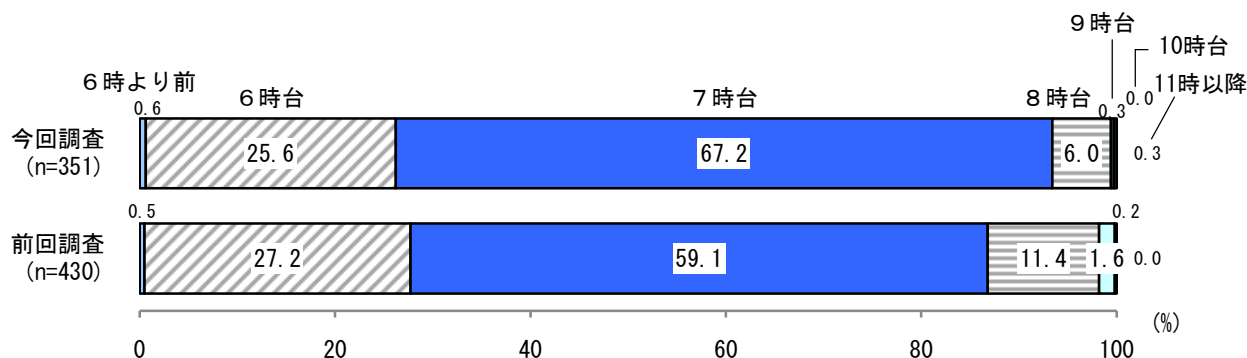


(2) 起床時間

Ⅲ-2. お子さんが朝、目を覚ます時間は何時頃ですか。

起床時間については、「7時台」が67.2%で最も多く、次いで「6時台」が25.6%、「8時台」が6.0%となっています。

前回調査と比較すると、「7時台」の割合が前回（59.1%）より8.1ポイント高くなっています。

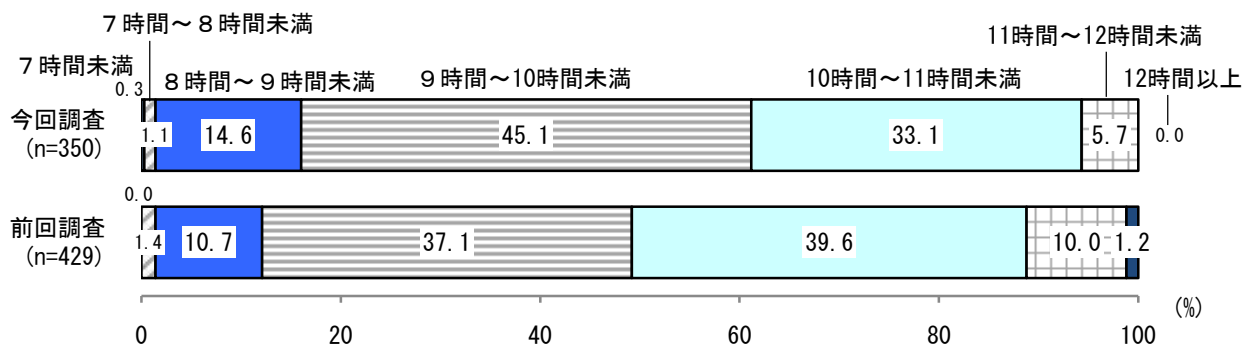


（3）睡眠時間

Ⅲ-3. お子さんは、1日に何時間くらい寝ていますか。

睡眠時間については、「9時間～10時間未満」が45.1%で最も多く、次いで「10時間～11時間未満」が33.1%、「8時間～9時間未満」が14.6%となっています。

前回調査と比較すると、「9時間～10時間未満」の割合が前回（37.1%）より8.0ポイント高くなっています。一方、「10時間～11時間」の割合が前回（39.6%）より6.5ポイント低くなっています。

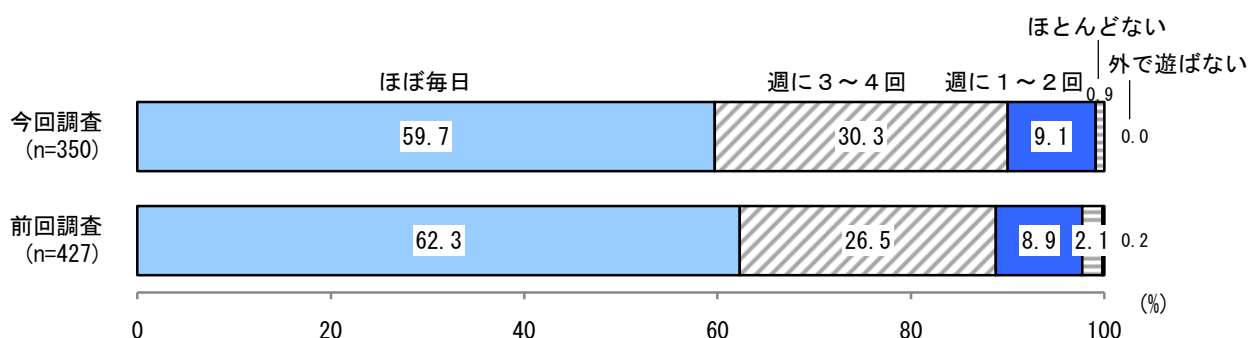


（4）外で遊ぶ頻度

Ⅲ-4. お子さんは、外遊びをしていますか。（1日1～2時間程度）

外で遊ぶ頻度については、「ほぼ毎日」が59.7%で最も多く、次いで「週に3～4回」が30.3%、「週に1～2回」が9.1%となっています。

前回調査と比較すると、「ほぼ毎日」「週に3～4回」をあわせた割合は90.0%で前回（88.8%）より1.2ポイント高くなっています。

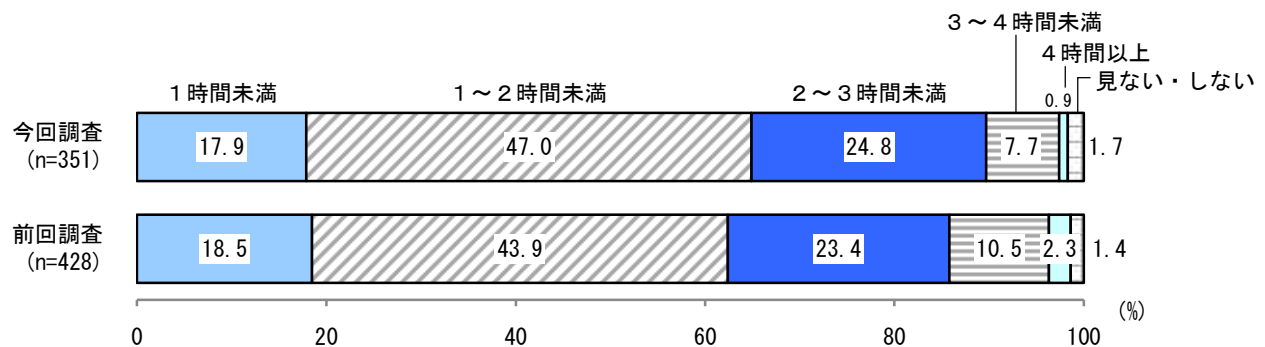


(5) テレビやゲーム等の時間数

Ⅲ-5. お子さんは、テレビや動画をみたり、ゲーム（スマートフォン・携帯用ゲーム機・ネットゲームを含む）などをする時間は1日に平均どのくらいありますか。

テレビ・動画・ゲーム等をする時間数については、「1～2時間未満」が47.0%で最も多く、次いで「2～3時間未満」が24.8%、「1時間未満」が17.9%となっています。

前回調査と比較すると、「1～2時間未満」の割合が前回（43.9%）より3.1ポイント高く、「3～4時間未満」及び「4時間以上」は前回（12.8%）より4.2ポイント低くなっています。

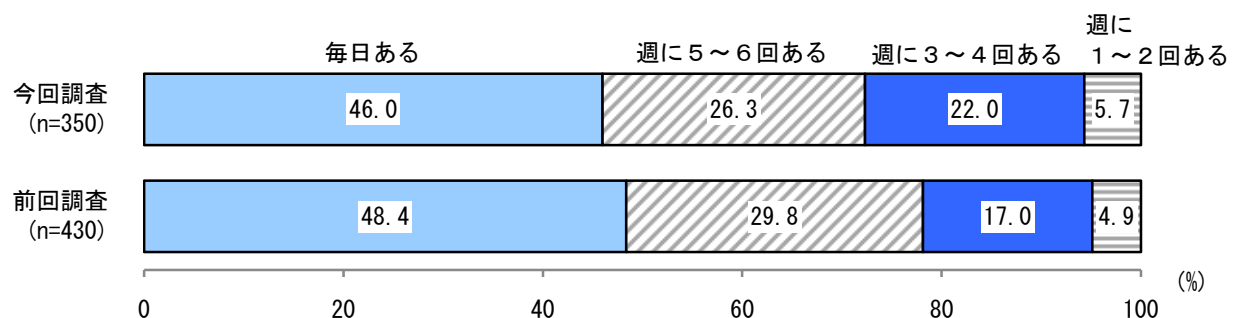


(6) 排便状況

Ⅲ-6. お子さんの排便状況をお聞きます。

排便状況については、「毎日ある」が46.0%で最も多く、次いで「週に5～6回ある」が26.3%、「週に3～4回ある」が22.0%となっています。

前回調査と比較すると、「週に3～4回ある」の割合が前回（17.0%）より5.0ポイント高くなり、「毎日ある」及び「週に5～6回ある」の割合が前回（78.2%）より5.9ポイント低くなっています。



4 食習慣について

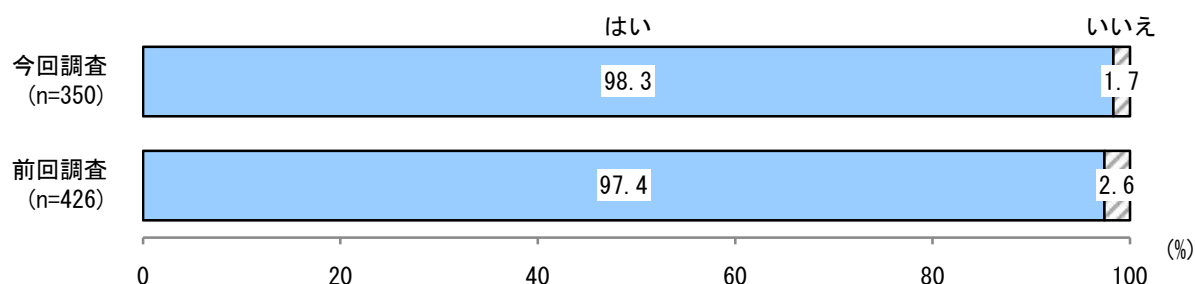
（1）1日3食の習慣の状況

① 1日3食の習慣の有無

IV-1. お子さんは、1日3食（朝食・昼食・夕食）を毎日食べていますか。

1日3食を毎日食べているかについては、「はい」（食べている）が98.3%、「いいえ」（食べていない）が1.7%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。

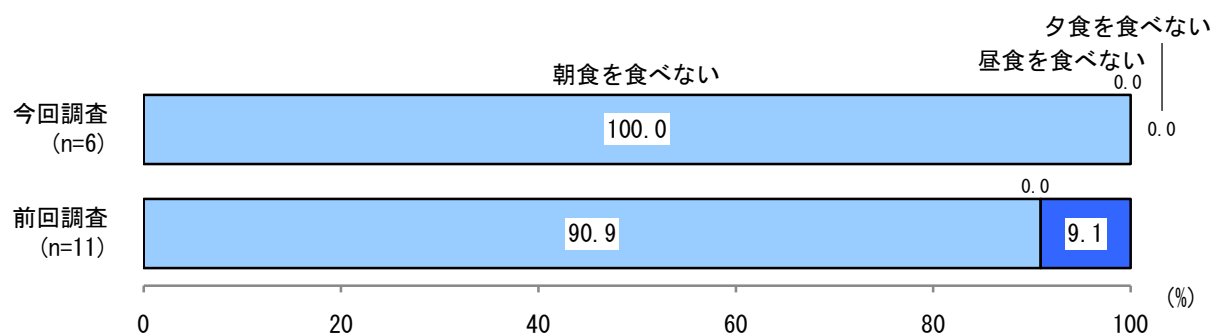


② 3食のうち抜くことがある食事

【(1)①で「いいえ」と回答した人のみ】

IV-2. ①食べないのは3食のうちどれですか。

1日3食を毎日食べていないと回答した人（6人）に、抜くことがある食事についてたずねると、「朝食を食べない」が100.0%（6人）となっています。



※「朝食と昼食を食べない」「昼食と夕食を食べない」「朝食と夕食を食べない」「3食とも食べない」はいずれも0.0%のため省略しています。

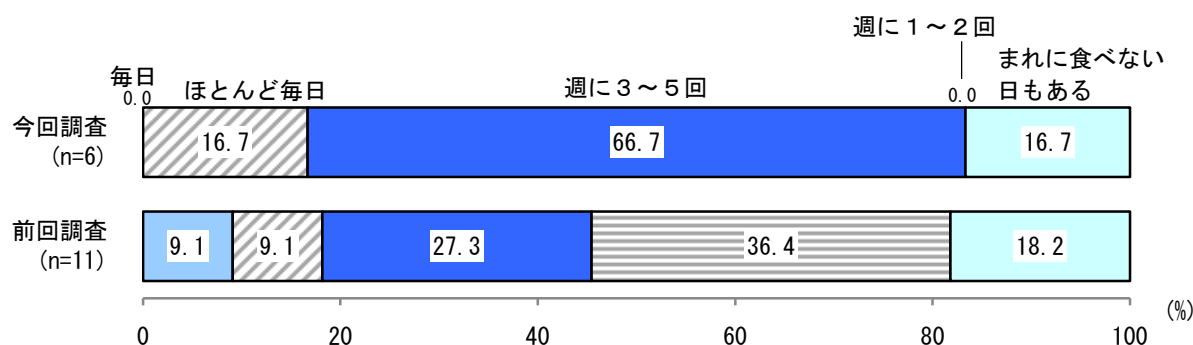
③ 食事を抜く頻度

【(1)①で「いいえ」と回答した人のみ】

②食べないのはどのくらいの頻度ですか。

1日3食を毎日食べていないと回答した人（6人）に、食事を抜く頻度についてたずねると、「週に3～5回」が66.7%（4人）で最も多く、次いで「ほとんど毎日」と「まれに食べない日もある」がそれぞれ16.7%（1人）となっています。

前回調査と比較すると、「毎日」「ほとんど毎日」「週に3～5回」をあわせた割合は83.4%で前回（45.5%）より37.9ポイント高くなっています。



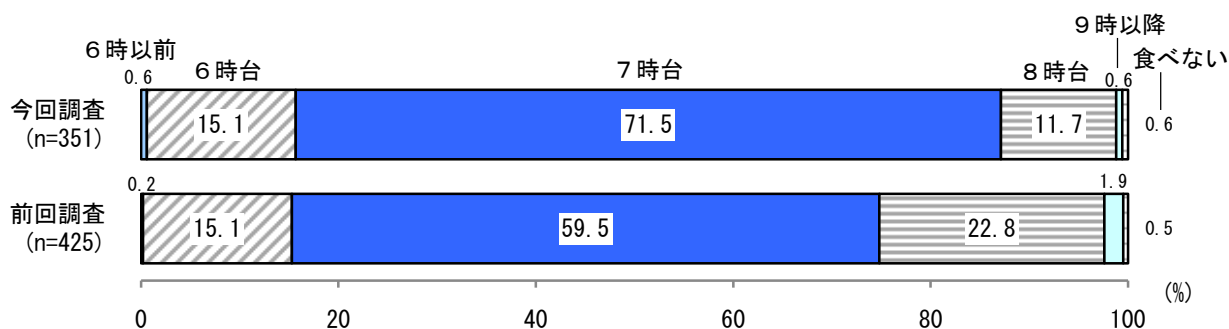
（２）朝食の状況

① 朝食の時間

IV-3. お子さんは、朝食を何時頃に食べますか。

朝食の時間については、「7時台」が71.5%で最も多く、次いで「6時台」が15.1%、「8時台」が11.7%となっています。

前回調査と比較すると、「7時台」の割合が前回（59.5%）より12.0ポイント高く、「8時台」が前回（22.8%）より11.1ポイント低くなっています。

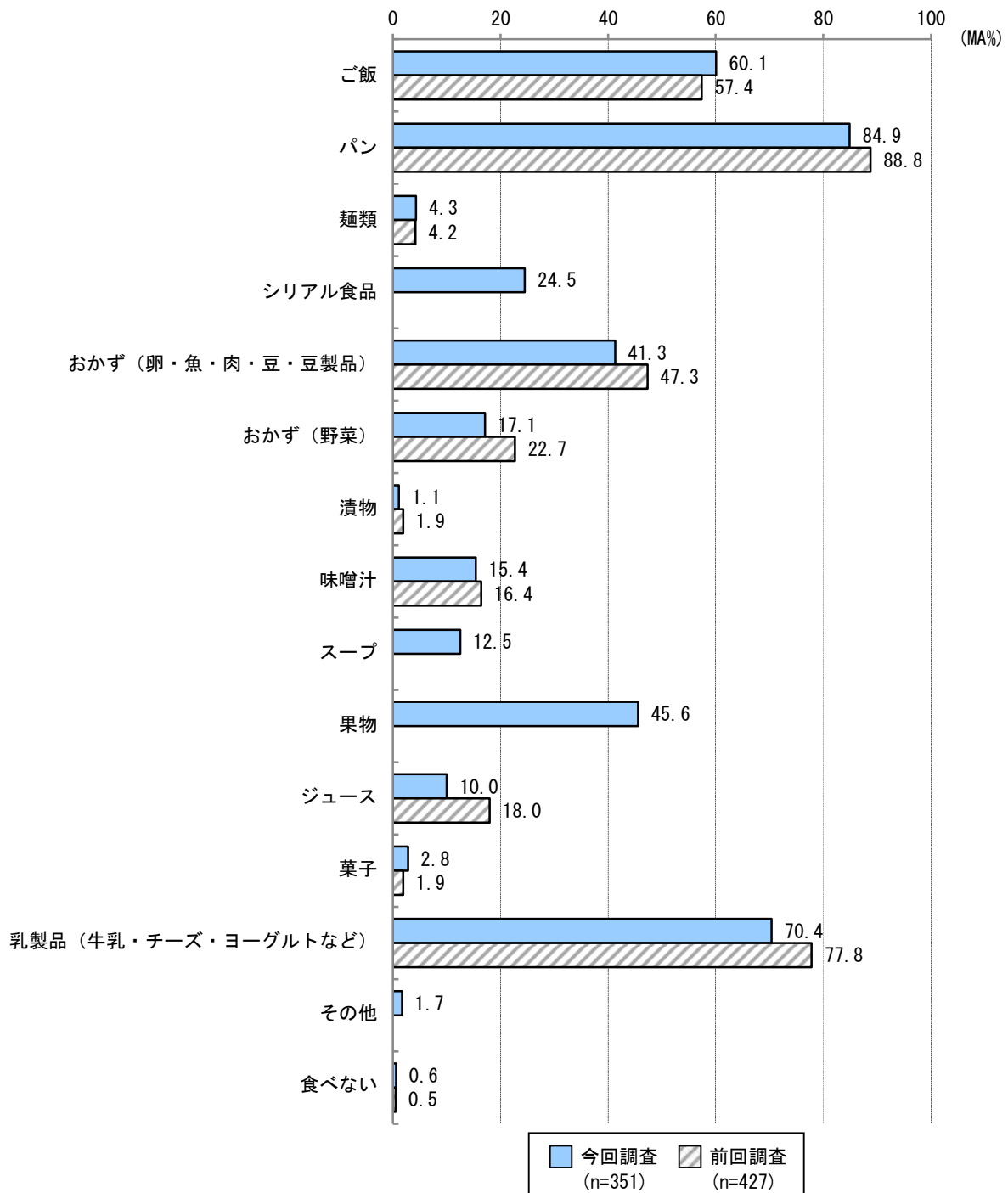


② 朝食の内容

IV-4. お子さんのふだんの朝食の内容をお聞きます。＜複数回答＞

ふだんの朝食の内容については、「パン」が84.9%で最も多く、次いで「乳製品（牛乳・チーズ・ヨーグルトなど）」が70.4%、「ご飯」が60.1%となっています。

前回調査と比較すると、「ジュース」の割合が前回（18.0%）より8.0ポイント、「乳製品（牛乳・チーズ・ヨーグルトなど）」の割合が前回（77.8%）より7.4ポイント、「おかず（卵・魚・肉・豆・豆製品）」の割合が前回（47.3%）より6.0ポイント、「おかず（野菜）」の割合が前回（22.7%）より5.6ポイント、それぞれ低くなっています。



※今回調査の「シリアル食品」「スープ」「果物」「その他」は新規項目です。

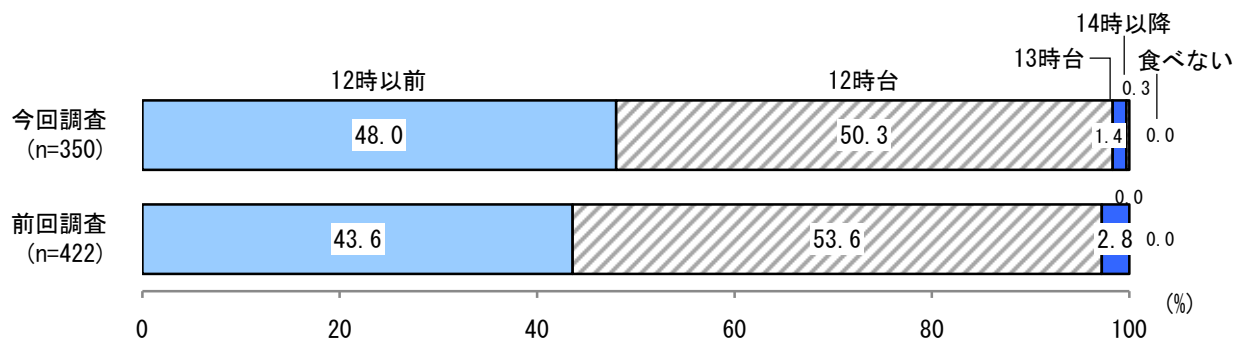
(3) 昼食の状況

① 昼食の時間

IV-5. お子さんは、昼食を何時頃に食べますか。

昼食の時間については、「12時台」が50.3%で最も多く、次いで「12時以前」が48.0%、「13時台」が1.4%となっています。

前回調査と比較すると、「12時以前」の割合が前回（43.6%）より4.4ポイント高くなっています。

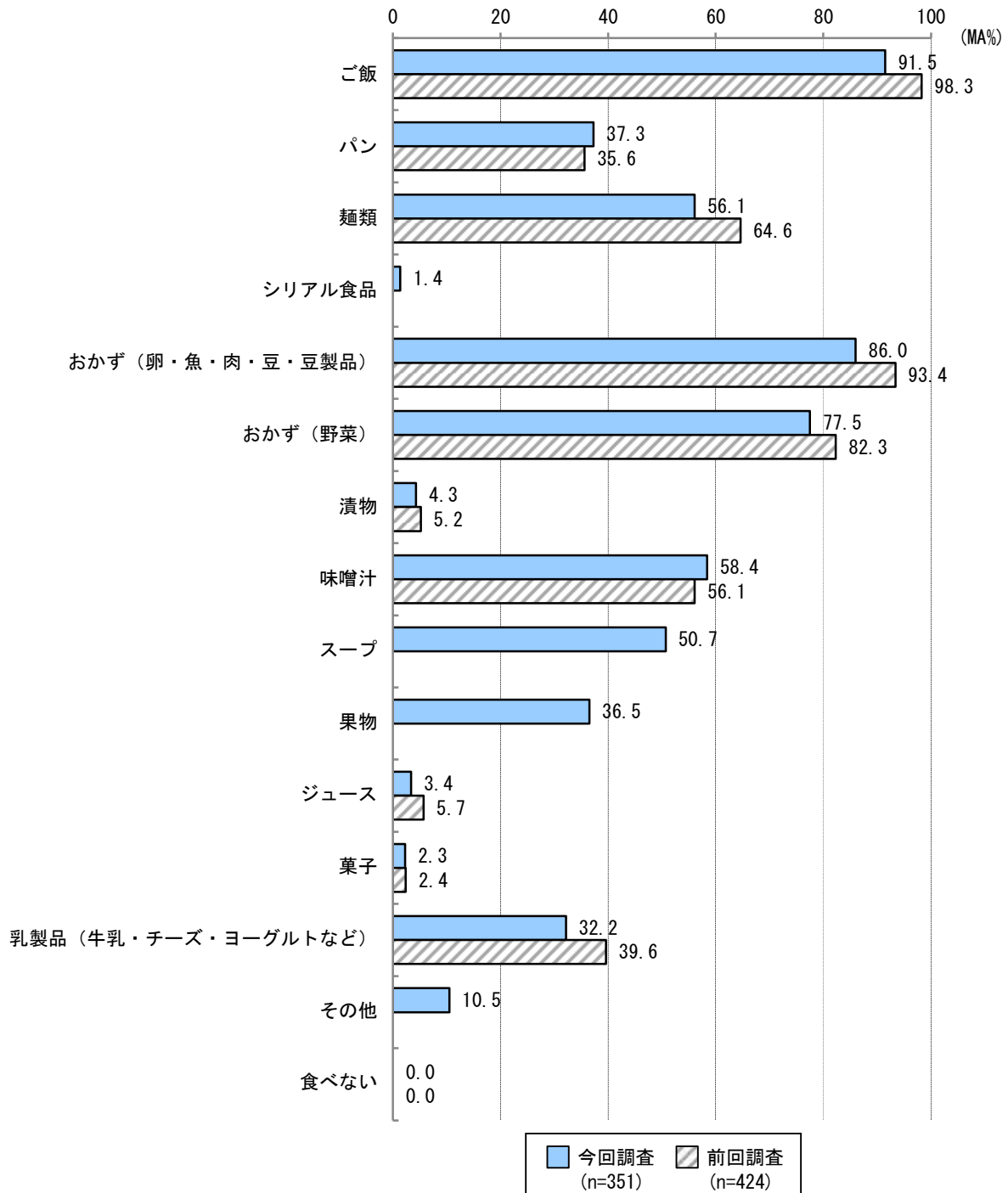


② 昼食の内容

IV-6. お子さんのふだんの昼食の内容をお聞きます。＜複数回答＞

ふだんの昼食の内容については、「ご飯」が91.5%で最も多く、次いで「おかず（卵・魚・肉・豆・豆製品）」が86.0%、「おかず（野菜）」が77.5%となっています。

前回調査と比較すると、「麺類」の割合が前回（64.6%）より8.5ポイント、「おかず（卵・魚・肉・豆・豆製品）」及び「乳製品（牛乳・チーズ・ヨーグルトなど）」の割合が前回（おかず 93.4%、乳製品 39.6%）より7.4ポイント、「おかず（野菜）」の割合が前回（77.5%）より4.8ポイント、それぞれ低くなっています。



※今回調査の「シリアル食品」「スープ」「果物」「その他」は新規項目です。

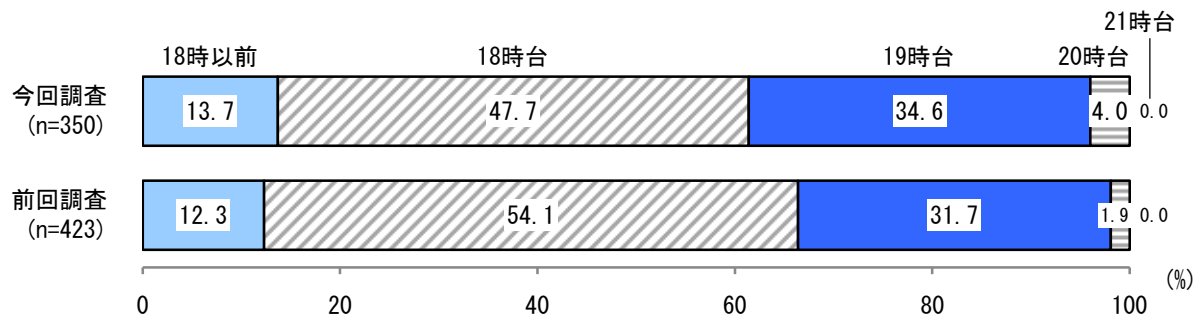
(4) 夕食の状況

① 夕食の時間

IV-7. お子さんは、夕食を何時頃に食べますか。

夕食の時間については、「18時台」が47.7%で最も多く、次いで「19時台」が34.6%、「18時以前」が13.7%となっています。

前回調査と比較すると、「18時台」の割合が前回（54.1%）より6.4ポイント低くなっています。



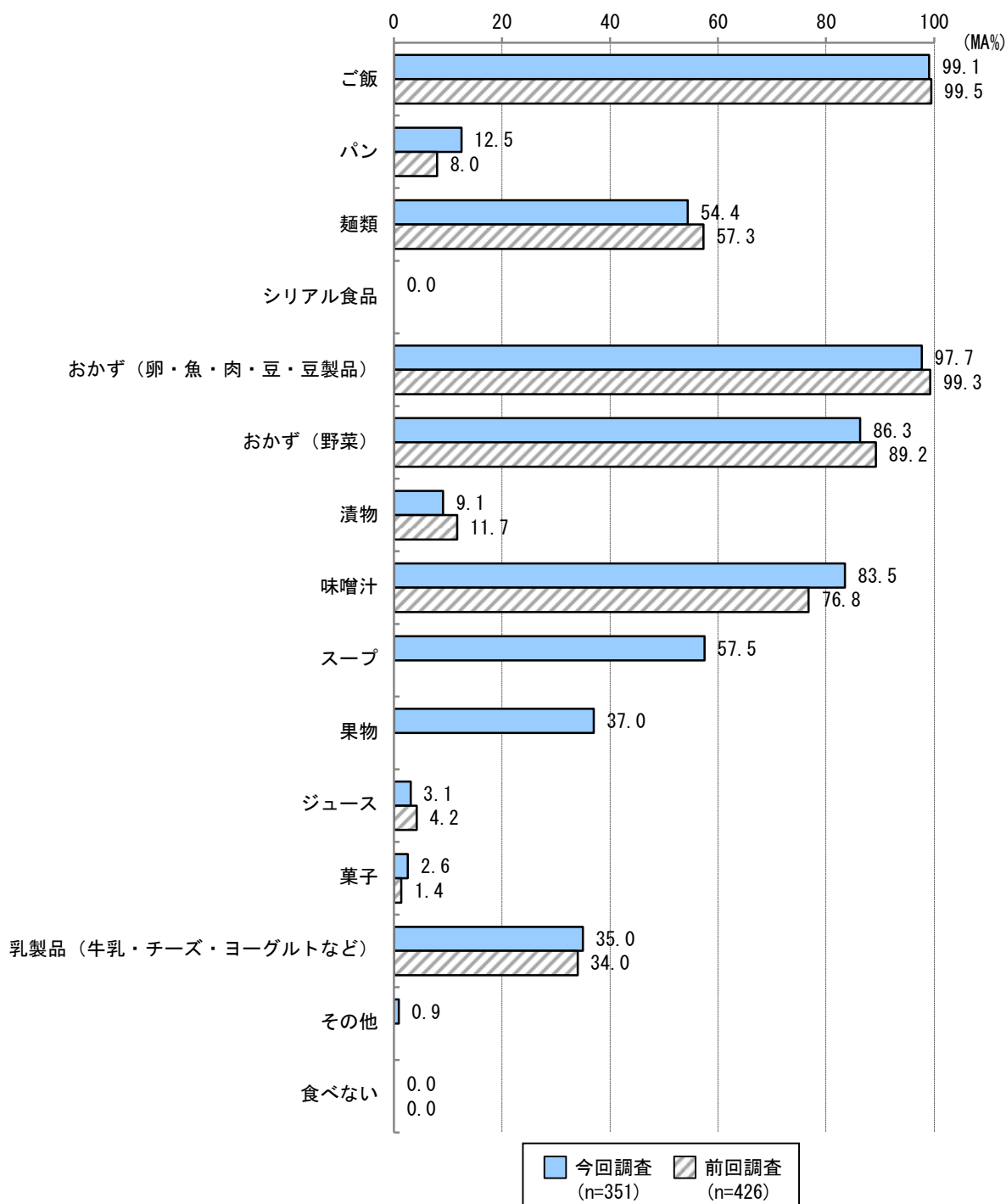
※「22時以降」と「食べない」はいずれも0.0%のため省略しています。

② 夕食の内容

IV-8. お子さんのふだんの夕食の内容をお聞きます。＜複数回答＞

ふだんの夕食の内容については、「ご飯」が99.1%で最も多く、次いで「おかず（卵・魚・肉・豆・豆製品）」が97.7%、「おかず（野菜）」が86.3%となっています。

前回調査と比較すると、「味噌汁」の割合が前回（76.8%）より6.7ポイント高くなっており、「おかず（野菜）」の割合が前回（89.2%）より2.9ポイント低くなっています。



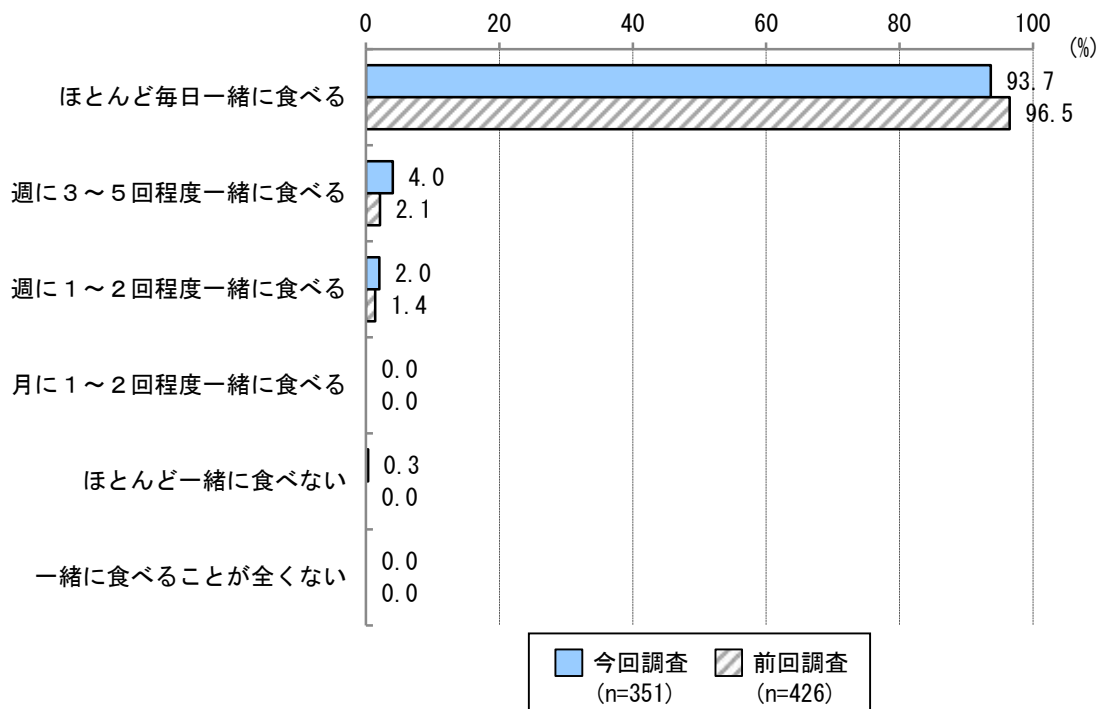
※今回調査の「シリアル食品」「スープ」「果物」「その他」は新規項目です。

(5) 家族と食事をする頻度

IV-9. お子さんは、ふだんどのくらいの頻度で家族と一緒に食事をしますか。

家族と一緒に食事をする頻度については、「ほとんど毎日一緒に食べる」が93.7%で最も多く、次いで「週に3～5回程度一緒に食べる」が4.0%、「週に1～2回程度一緒に食べる」が2.0%となっています。

前回調査と比較すると、「ほとんど毎日一緒に食べる」の割合が前回（96.5%）より2.8ポイント低くなっています。



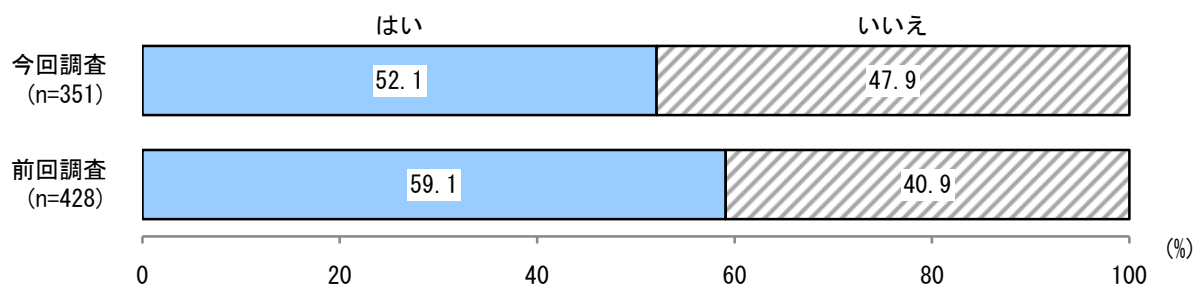
（６）食事中のテレビの視聴状況

① 食事中のテレビの視聴有無

IV-10. お子さんの食事にテレビや動画をつけていますか。

食事中のテレビや動画の視聴有無については、「はい」（つけている）が52.1%、「いいえ」（つけていない）が47.9%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」の割合が前回（59.1%）より7.0ポイント低くなっています。



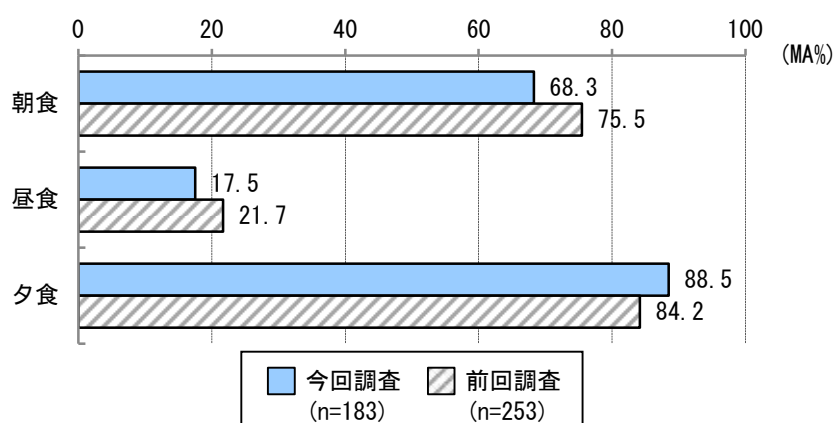
② テレビをつけながらとる食事

【(6)①で「はい」と回答した人のみ】

IV-11. それはいつですか。＜複数回答＞

食事中にテレビや動画をつけていると回答した人に、それはいつかをたずねると、「夕食」が88.5%で最も多く、次いで「朝食」が68.3%、「昼食」が17.5%となっています。

前回調査と比較すると、「朝食」の割合が前回（75.5%）より7.2ポイント、「昼食」の割合が前回（21.7%）より4.2ポイント、それぞれ低くなっています。

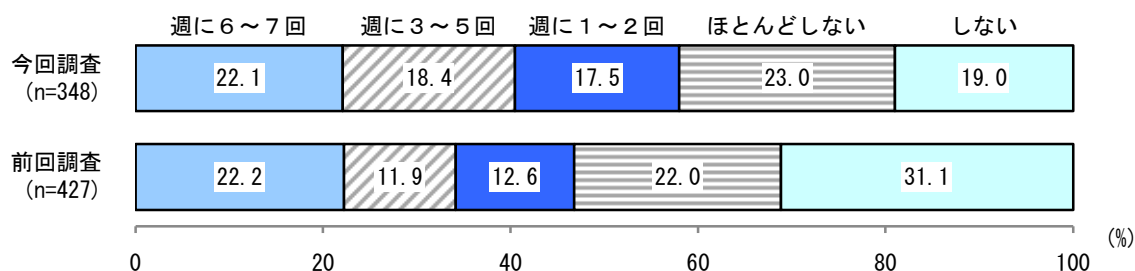


(7) 夕食後の間食の頻度

IV-12. お子さんは、夕食後に何か食べたり、飲んだりしますか。

夕食後の間食の頻度については、「ほとんどしない」が23.0%で最も多く、次いで「週に6～7回」が22.1%、「しない」が19.0%となっており、「週に6～7回」「週に3～5回」「週に1～2回」をあわせた『週に1回以上』の割合が58.0%を占めています。

前回調査と比較すると、『週に1回以上』の割合が11.3ポイント高くなっています。

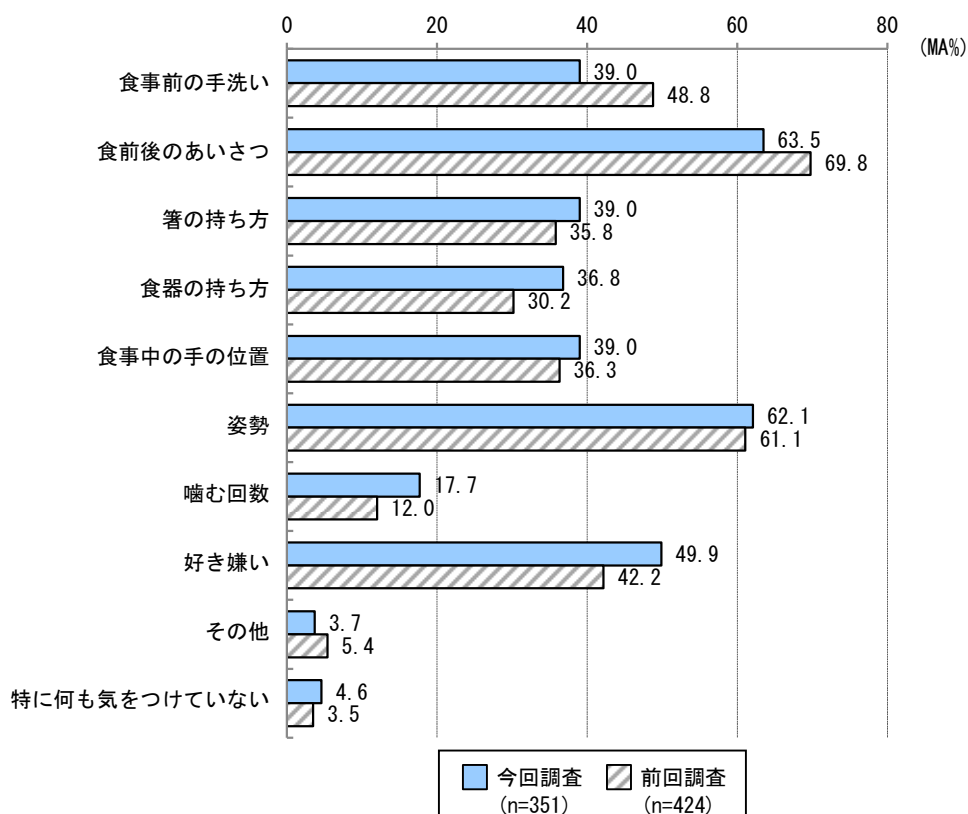


(8) 食事に関して気をつけていること

IV-13. お子さんに対して、気をつけていることは何ですか。＜複数回答＞

食事に関して気をつけていることについては、「食前後のあいさつ」が63.5%で最も多く、次いで「姿勢」が62.1%、「好き嫌い」が49.9%となっています。

前回調査と比較すると、「好き嫌い」の割合が前回（42.2%）より7.7ポイント、「食器の持ち方」の割合が前回（30.2%）より6.6ポイント、それぞれ高くなっており、「食事前の手洗い」の割合が、前回（48.8%）より、9.8ポイント低くなっています。



（９）好きな料理・嫌いな食べ物

IV-14. お子さんの好きな料理を上位3つまでご記入ください。

IV-15. お子さんの嫌いな食べ物（料理名ではなく食材）を上位3つまでご記入ください。
 ＜複数回答（3つまで）＞

好きな料理としては、男女とも「から揚げ」（男性61人、女性64人）が最も多く、次いで「カレーライス」（男性45人、女性43人）となっています。

一方、嫌いな食べ物としては、男性は「野菜類（全般）」（39人）が最も多く、次いで「ピーマン」（36人）となっています。女性では「ピーマン」（56人）が最も多く、次いで「なす」（39人）となっています。

■好きな料理（上位10品）

男 性		
〔1位〕	から揚げ	61人
〔2位〕	カレーライス	45人
〔3位〕	ハンバーグ	40人
〔4位〕	うどん	21人
〔5位〕	玉子焼き（玉子料理） 餃子	19人
〔7位〕	オムライス	18人
〔8位〕	ラーメン	15人
〔9位〕	スパゲッティ・パスタ	14人
〔10位〕	納豆・納豆まき	11人

女 性		
〔1位〕	から揚げ	64人
〔2位〕	カレーライス	43人
〔3位〕	うどん	33人
〔4位〕	ハンバーグ	29人
〔5位〕	玉子焼き（玉子料理）	26人
〔6位〕	オムライス	23人
〔7位〕	餃子 魚介（魚料理全般）	21人
〔9位〕	ラーメン	20人
〔10位〕	味噌汁、豚汁	18人

■嫌いな食べ物（上位10品）

男 性		
〔1位〕	野菜類（全般）	39人
〔2位〕	ピーマン	36人
〔3位〕	トマト	32人
〔4位〕	なす	23人
〔5位〕	きのこ類（全般）	20人
〔6位〕	肉類（全般）	16人
〔7位〕	ほうれんそう	10人
〔8位〕	きゅうり	9人
〔9位〕	魚類（全般） 果物 玉ねぎ	8人

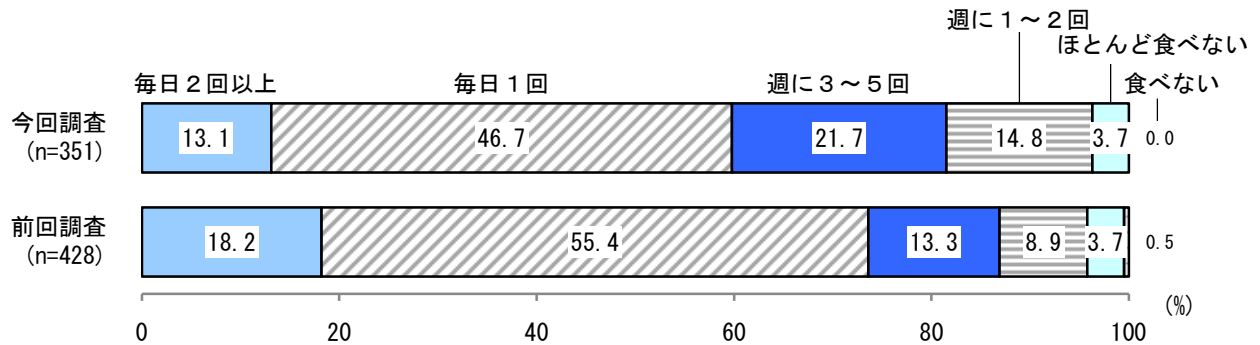
女 性		
〔1位〕	ピーマン	56人
〔2位〕	なす	39人
〔3位〕	トマト	28人
〔4位〕	野菜類（全般）	27人
〔5位〕	きのこ類（全般）	22人
〔6位〕	肉類（全般）	20人
〔7位〕	ねぎ	15人
〔8位〕	小松菜	11人
〔9位〕	牛乳	9人
〔10位〕	魚類（全般） キャベツ	8人

(10) 菓子類・アイスクリーム類を食べる頻度

IV-16. お子さんは、お菓子やアイスクリームをどのくらいの頻度で食べますか。

お菓子やアイスクリームを食べる頻度については、「毎日1回」が46.7%で最も多く、次いで「週に3～5回」が21.7%、「週に1～2回」が14.8%となっています。

前回調査と比較すると、「毎日1回」「毎日2回以上」をあわせた『毎日1回』以上の割合が（73.6%）より13.8ポイント低くなっています。

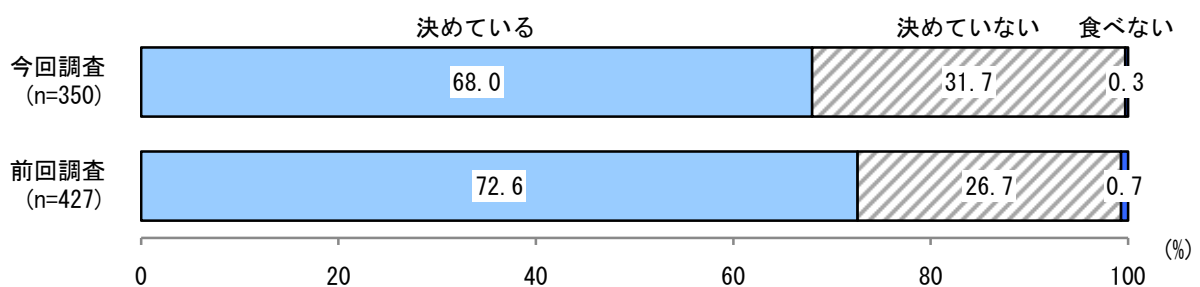


(11) おやつ時間の有無

IV-17. お子さんは、おやつ時間を決めていますか。

おやつ時間を決めているかについては、「決めている」が68.0%で最も多く、次いで「決めていない」が31.7%、「食べない」が0.3%となっています。

前回調査と比較すると、「決めていない」の割合が前回（26.7%）より5.0ポイント高くなっています。

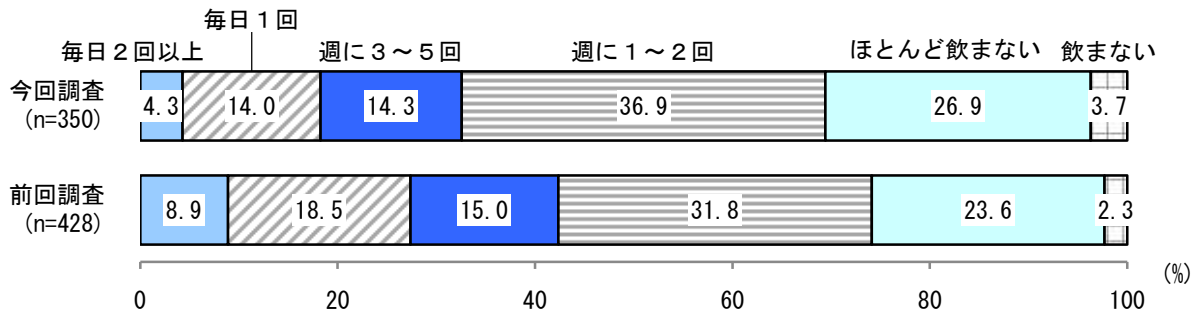


（12）ジュース・清涼飲料水を飲む頻度

IV-18. お子さんは、ジュース・清涼飲料水をどのくらいの頻度で飲みますか。

ジュース・清涼飲料水を飲む頻度については、「週に1～2回」が36.9%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が26.9%、「週に3～5回」が14.3%となっています。

前回調査と比較すると、「毎日1回」「毎日2回以上」をあわせた『毎日1回以上』の割合が前回（27.4%）より9.1ポイント低くなっています。

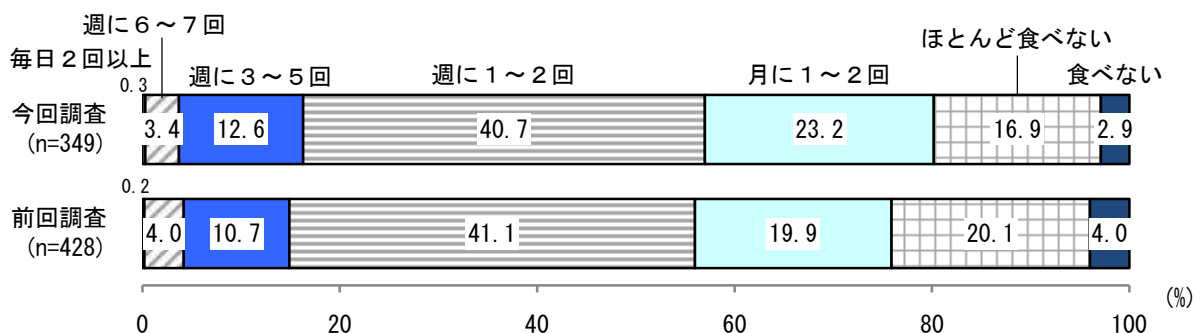


（13）インスタント食品等の利用頻度

IV-19. お子さんは、市販のインスタント・レトルト・冷凍食品をどのくらいの頻度で食べますか。

市販のインスタント・レトルト・冷凍食品の利用頻度については、「週に1～2回」が40.7%で最も多く、次いで「月に1～2回」が23.2%、「ほとんど食べない」が16.9%となっています。

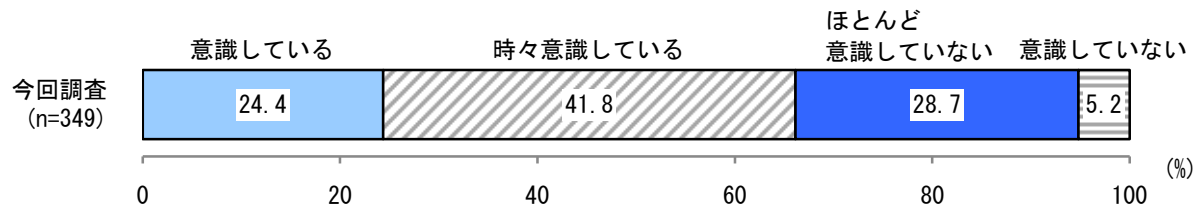
前回調査と比較すると、「ほとんど食べない」「食べない」をあわせた『食べない』（19.8%）の割合が前回（24.1%）より4.3ポイント低くなっています。



(14) 子どもの料理の味付けを薄味にする意識

IV-20. お子さんの料理の味付けは、薄味を意識していますか。

子どもの料理の味付けは薄味を意識しているかについては、「時々意識している」が41.8%で最も多く、次いで「ほとんど意識していない」が28.7%、「意識している」が24.4%で、「意識している」「時々意識している」をあわせた『薄味を意識している』割合は66.2%となっています。

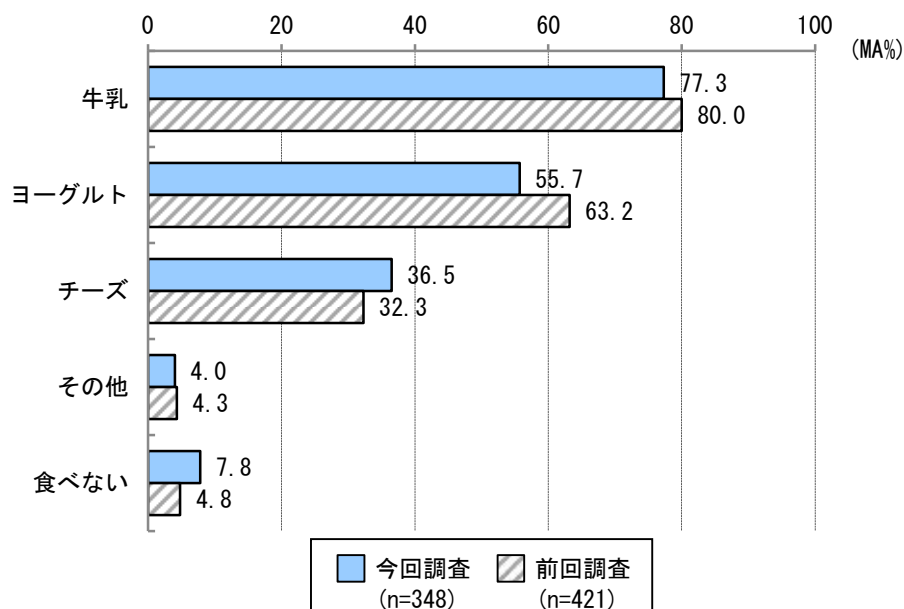


(15) 牛乳・乳製品の摂取量

IV-21. お子さんは、牛乳・乳製品を1日あたり平均すると、どのくらいとりますか。 <複数回答>

牛乳・乳製品の摂取量については、「牛乳」が77.3%で最も多く、次いで「ヨーグルト」が55.7%、「チーズ」が36.5%となっています。

前回調査と比較すると、「チーズ」の割合が前回（32.3%）より4.2ポイント高くなっており、「ヨーグルト」の割合が前回（63.2%）より7.5ポイント、「牛乳」の割合が前回（80.0%）より2.7ポイント、それぞれ低くなっています。



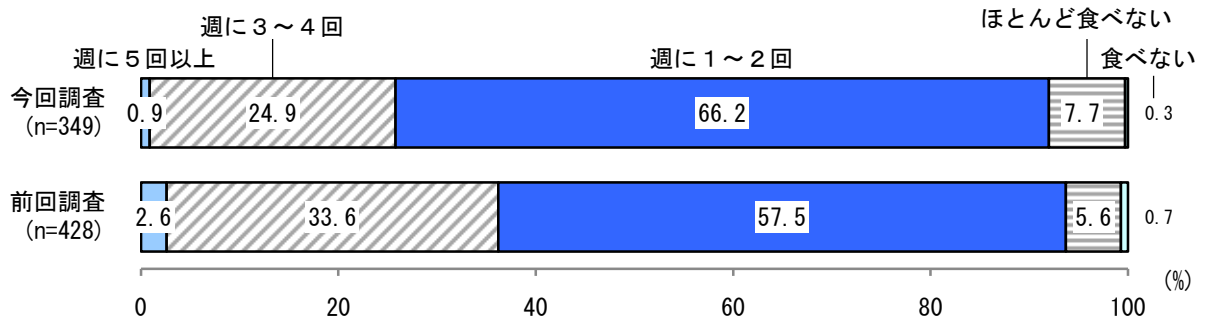
（16）魚食の状況

① 魚を食べる頻度

IV-22. お子さんが、魚を食べる回数はどのくらいありますか。

魚を食べる頻度については、「週に1～2回」が66.2%で最も多く、次いで「週に3～4回」が24.9%、「ほとんど食べない」が7.7%となっています。

前回調査と比較すると、「週に1～2回」の割合が前回（57.5%）より8.7ポイント高くなっており、「週に3～4回」「週に5回以上」をあわせた『週に3回以上』の割合が前回（36.2%）より10.4ポイント低くなっています。



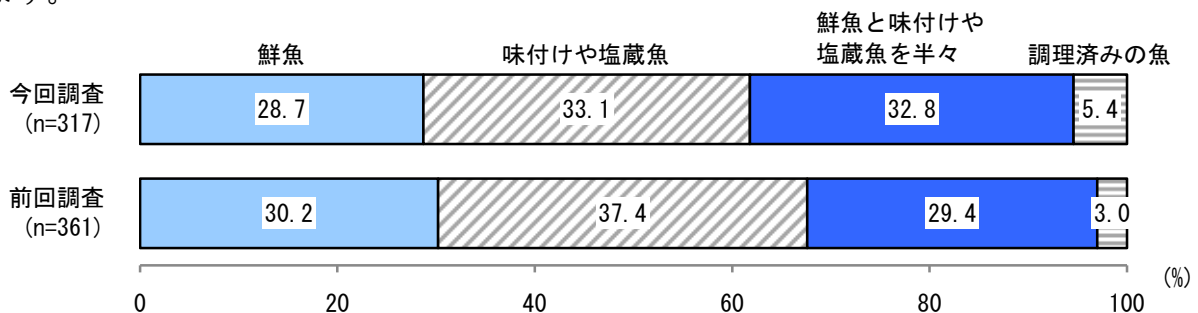
② 魚を購入する際の加工度

【(16)①で「週に5回以上」「週に3～4回」「週に1～2回」のいずれかに回答した人のみ】

IV-23. お子さんのために、どんな魚を最も多く買って調理しますか。

魚を週1回以上食べると回答した人に、どんな魚を最も多く買って調理するかについてたずねると、「味付けや塩蔵魚」が33.1%で最も多く、次いで「鮮魚と味付けや塩蔵魚を半々」が32.8%、「鮮魚」が28.7%となっています。

前回調査と比較すると、「味付けや塩蔵魚」の割合が前回（37.4%）より4.3ポイント低くなっており、「鮮魚と味付けや塩蔵魚を半々」の割合が前回（29.4%）より3.4ポイント、「調理済みの魚」の割合が前回（3.0%）より2.4ポイント、それぞれ高くなっています。

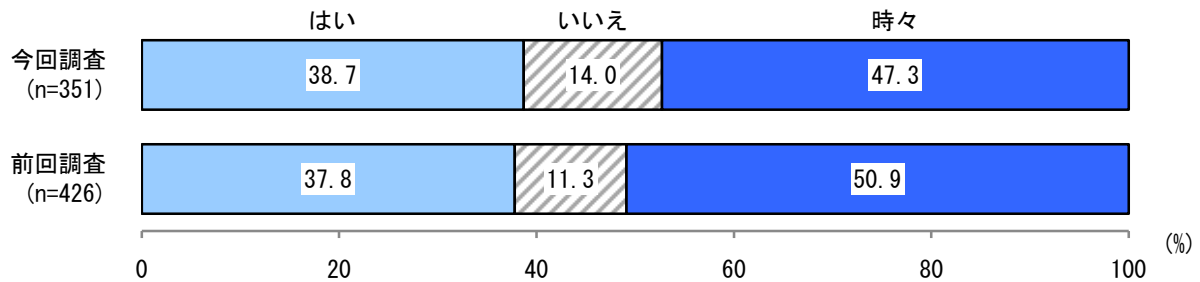


(17) 食事の手伝いの有無

IV-24. お子さんは、食事に関してお手伝い（お茶碗並べ・盛りつけ・片付け・切ったりちぎったり混ぜたり等）をしていますか。

食事の手伝いをしているかについては、「時々」が47.3%で最も多く、次いで「はい」（している）が38.7%、「いいえ」（していない）が14.0%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」「時々」をあわせた『食事に関してお手伝いをしている』割合が、前回（88.7%）より2.7ポイント低くなっています。

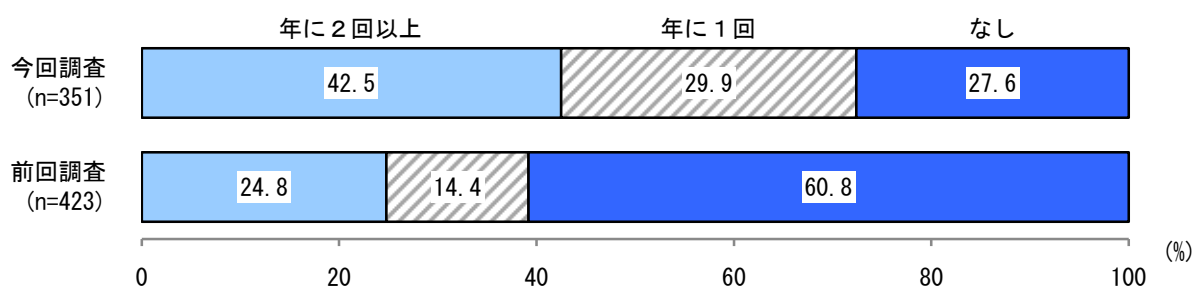


(18) 農作業をする機会の有無

IV-25. お子さんは、農作業（田植え・水管理・種まき・収穫その他）をする機会がありますか。

農作業をする機会の有無については、「年に2回以上」が42.5%で最も多く、次いで「年に1回」が29.9%、「なし」が27.6%となっています。

前回調査と比較すると、「年に1回」「年に2回以上」をあわせた『年に1回以上』の割合が前回（39.2%）より33.2ポイント高くなっています。

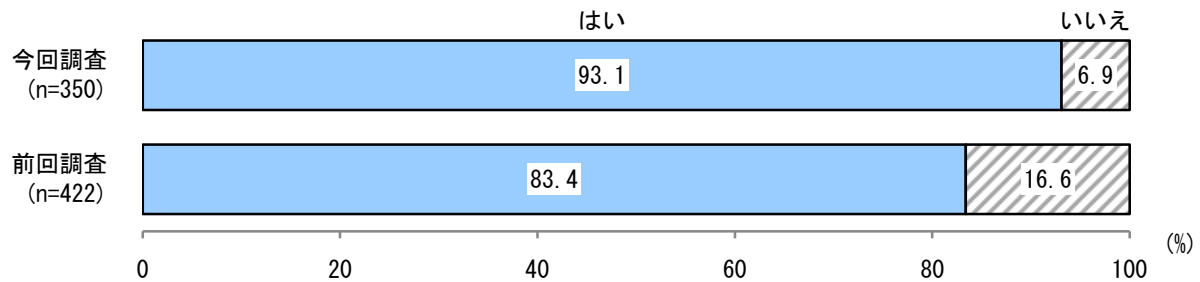


（19）農業・酪農・漁業等を体験させたい意向の有無

IV-26. お子さんに、米・野菜・酪農・果樹・漁業・きのこ作り等の体験をさせたいと思いますか。

子どもに農業・酪農・漁業等を体験させたいかについては、「はい」（させたい）が93.1%、「いいえ」（させたくない）が6.9%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」（させたい）の割合が前回（83.4%）より9.7ポイント高くなっています。

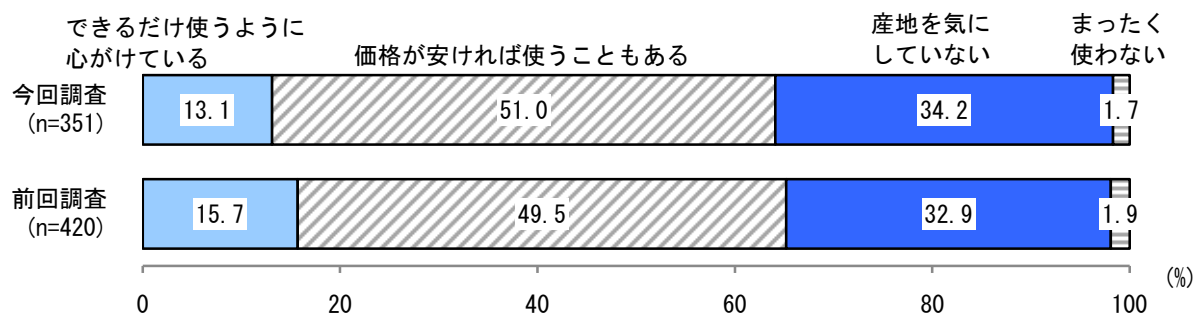


（20）地元産食材の使用状況

IV-27. お子さんの食事に地元産（京都府内産）の野菜や果物を使うようにしていますか。

地元産食材の使用状況については、「価格が安ければ使うこともある」が51.0%で最も多く、次いで「産地を気にしていない」が34.2%、「できるだけ使うように心がけている」が13.1%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。

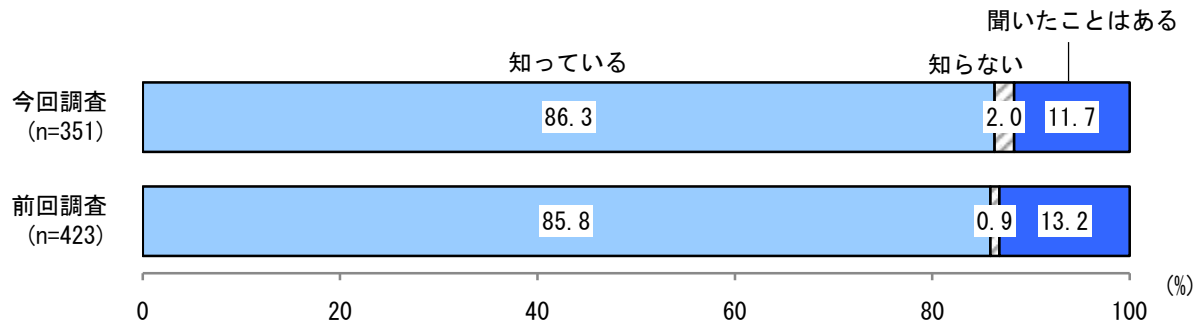


(21) 食育の認知度

IV-28. 保護者の方は、「食育」という言葉を知っていますか。

保護者の「食育」という言葉の認知度については、「知っている」が86.3%で最も多く、次いで「聞いたことはある」が11.7%、「知らない」が2.0%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。



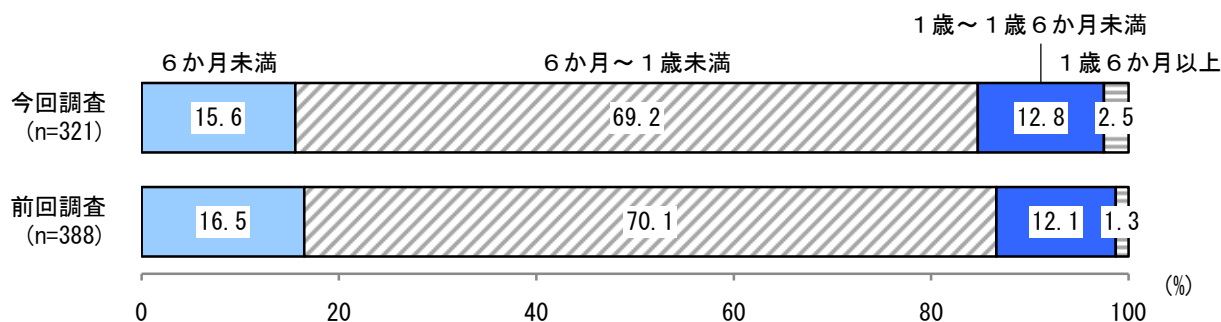
5 歯の健康に関することについて

（１）歯が生え始めた時期

V-1. お子さんの最初の歯が生えたのはいつ頃でしたか。

歯が生え始めた時期については、「6か月～1歳未満」が69.2%で最も多く、次いで「6か月未満」が15.6%、「1歳～1歳6か月未満」が12.8%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。

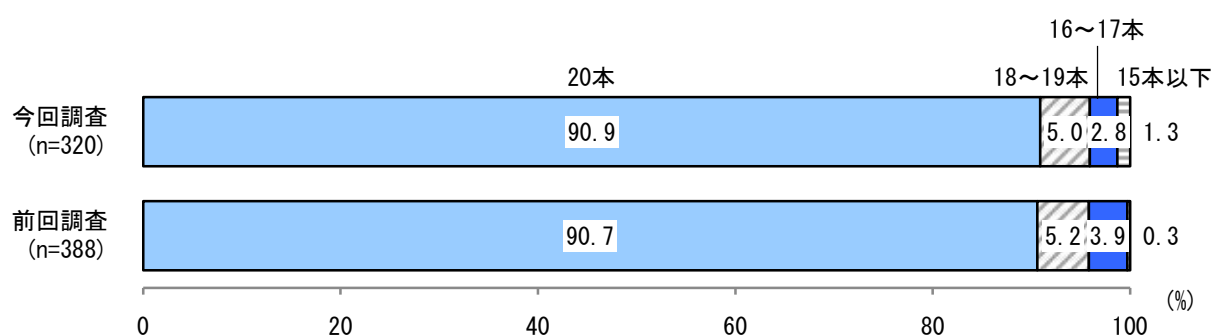


（２）歯の本数

V-2. お子さんの歯は現在何本生えていますか。（乳歯は全部で20本です。）

歯の本数については、「20本」が90.9%で最も多く、次いで「18～19本」が5.0%、「16～17本」が2.8%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。



(3) むし歯の状況

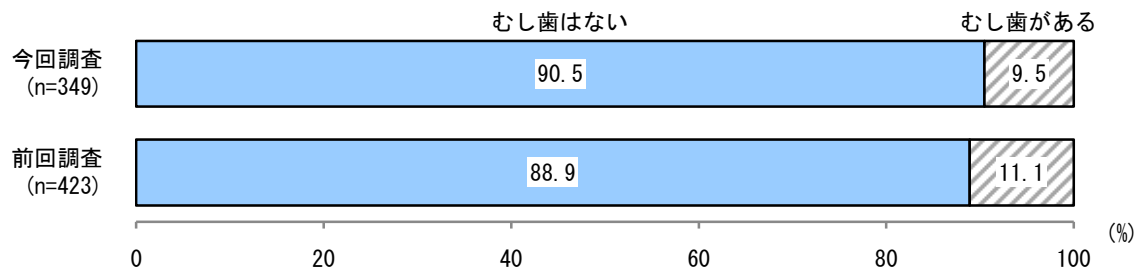
① むし歯の有無

V-3. お子さんのむし歯についてお聞きます。

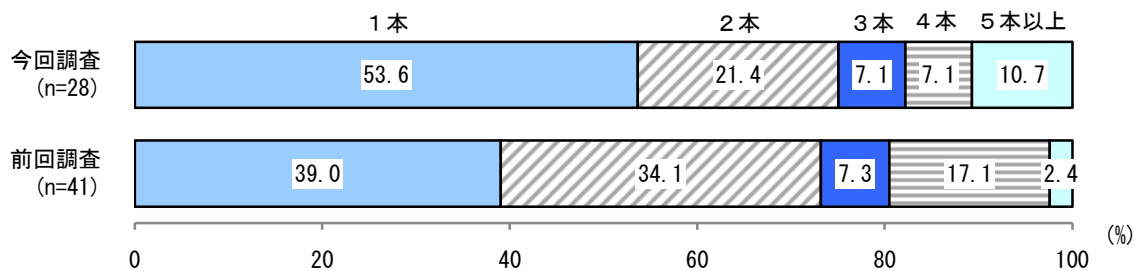
むし歯の有無については、「むし歯はない」が90.5%、「むし歯がある」が9.5%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。

「むし歯がある」と回答した人に、むし歯の本数をたずねると、「1本」が53.6%で最も多く、次いで「2本」が21.4%、「5本以上」が10.7%となっています。



〔むし歯の本数〕



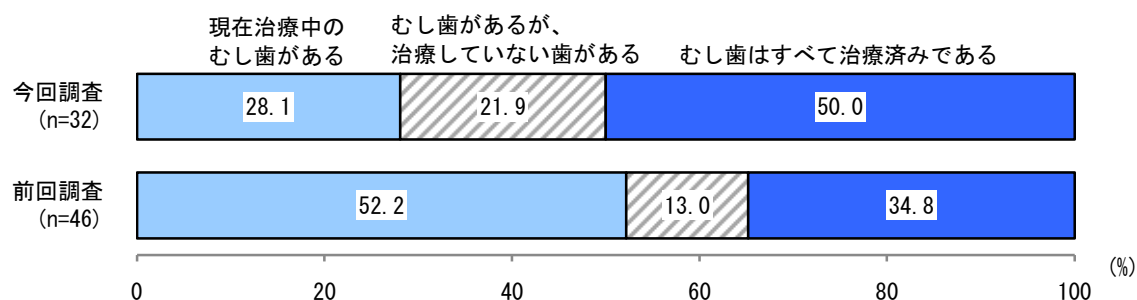
② むし歯の治療状況

【(3)①で「むし歯がある」と回答した人のみ】

V-4. そのむし歯を治療していますか。

「むし歯がある」と回答した人に、むし歯の治療状況をたずねると、「むし歯はすべて治療済みである」が50.0%で最も多く、次いで「現在治療中のむし歯がある」が28.1%、「むし歯があるが、治療していない歯がある」が21.9%となっています。

前回調査と比較すると、「現在治療中のむし歯がある」の割合が前回 (52.2%) より24.1ポイント低く、「むし歯はすべて治療済みである」の割合が前回 (34.8%) より15.2ポイント高くなっています。



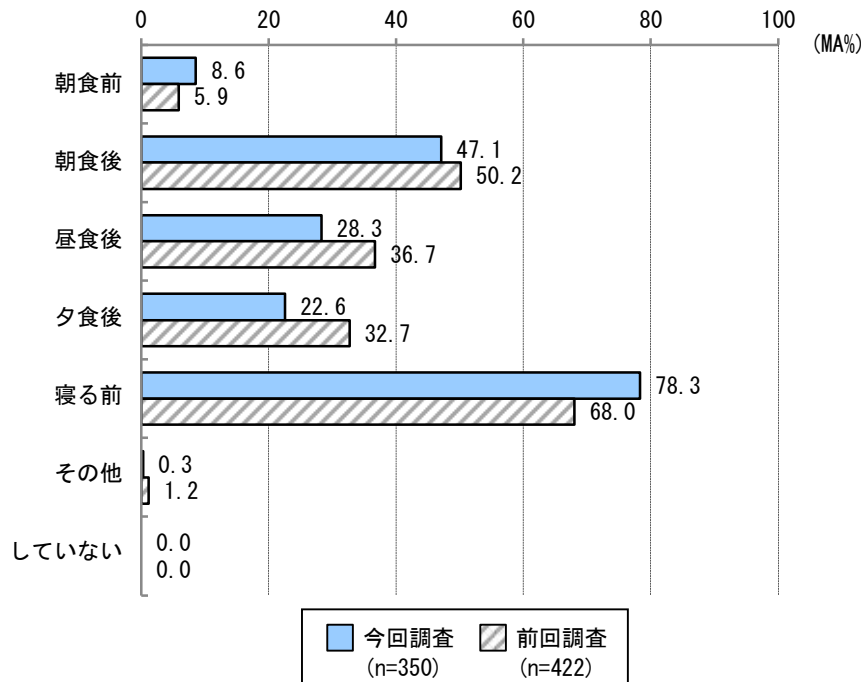
（４）歯みがきの状況

① 歯みがきのタイミング

V-5. お子さんの歯みがきは、いつしていますか。＜複数回答＞

歯みがきをするタイミングについては、「寝る前」が78.3%で最も多く、次いで「朝食後」が47.1%、「昼食後」が28.3%となっています。

前回調査と比較すると、「寝る前」の割合が前回（68.0%）より10.3ポイント高くなっており、「昼食後」の割合が前回（36.7%）より8.4ポイント、「夕食後」の割合が前回（32.7%）より10.1ポイント、それぞれ低くなっています。



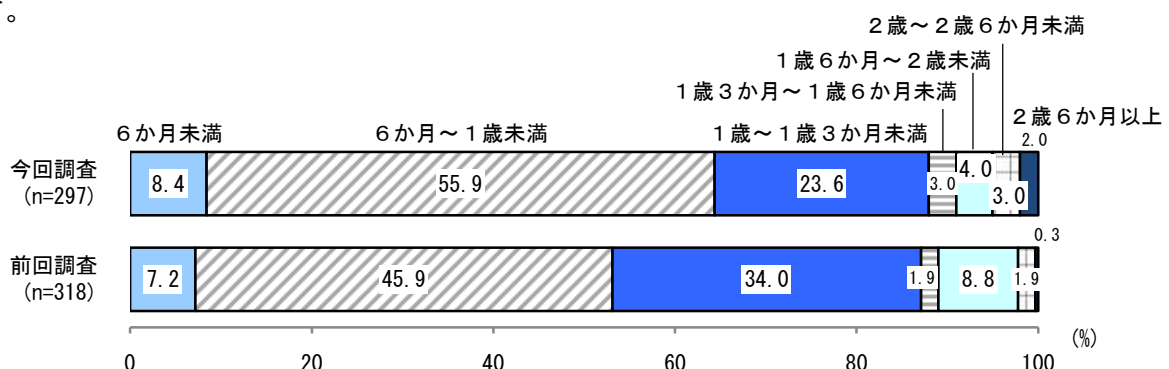
② 歯みがきを始めた時期

【(4)①で「していない」以外を回答した人のみ】

V-6. お子さんの歯みがきを始めたのはいつ頃ですか。

歯みがきをしていると回答した人に、歯みがきを始めた時期についてたずねると、「6か月～1歳未満」が55.9%で最も多く、次いで「1歳～1歳3か月未満」が23.6%、「6か月未満」が8.4%となっています。

前回調査と比較すると、「6か月～1歳未満」の割合が前回（45.9%）より10.0ポイント高く、「1歳～1歳3か月未満」の割合が前回（34.0%）より10.4ポイント低くなっています。

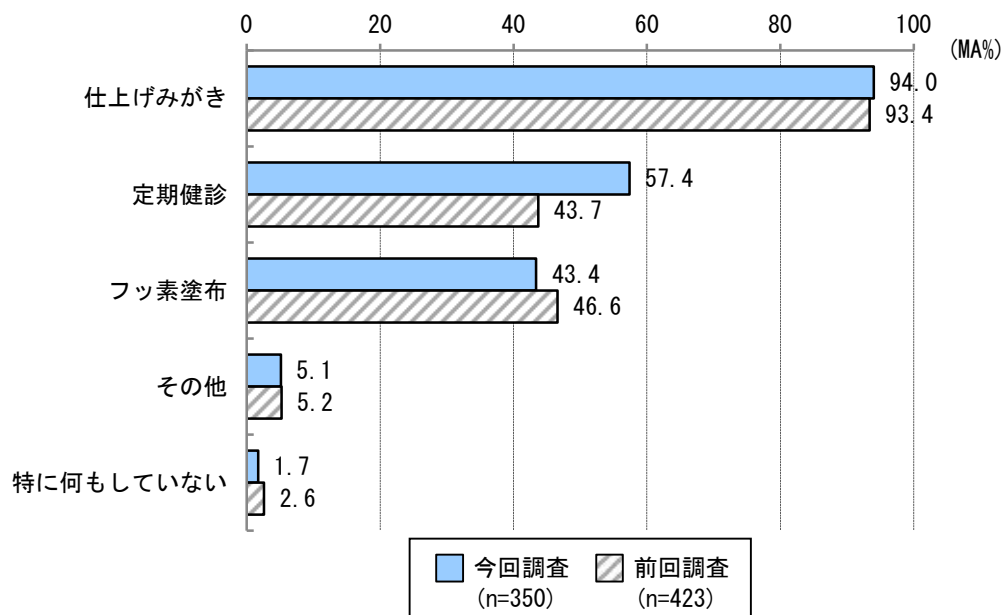


(5) むし歯予防のためにやっていること

V-7. むし歯予防のために何か行っていることはありますか。＜複数回答＞

むし歯予防のために行っていることについては、「仕上げみがき」が94.0%で最も多く、次いで「定期健診」が57.4%、「フッ素塗布」が43.4%となっています。

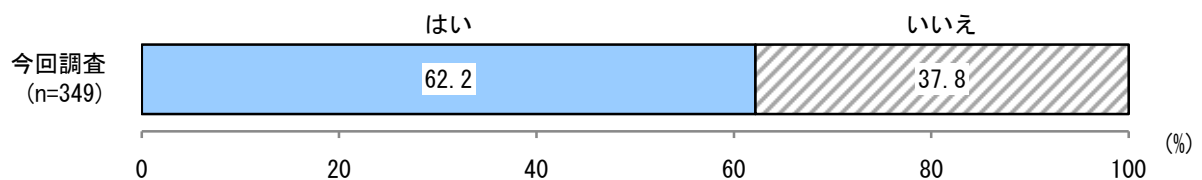
前回調査と比較すると、「定期健診」の割合が前回(43.7%)より13.7ポイント高くなっています。



(6) かかりつけ歯科医院の有無

V-8. お子さんはかかりつけの歯科医院がありますか。

かかりつけの歯科医院の有無については、「はい」(ある)が62.2%、「いいえ」(ない)が37.8%となっています。



6 喫煙に関することについて

（1）家庭内での喫煙状況

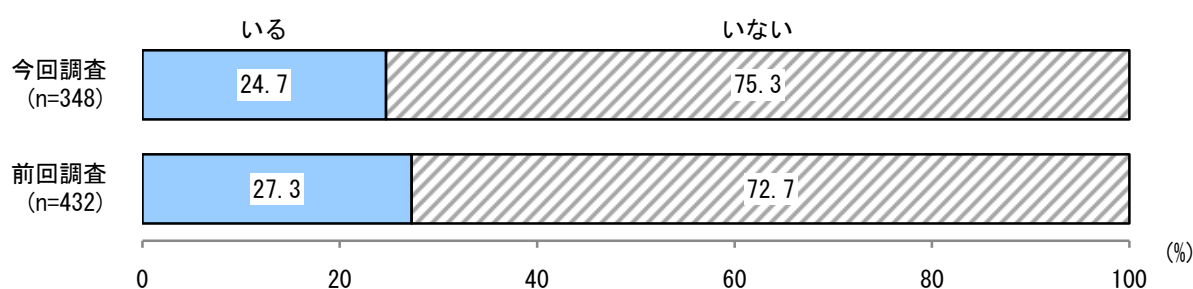
① 家庭内喫煙者の有無

VI-1. ご家族であなたを含めてタバコを吸っている方はいますか。

ここで言う「タバコ」とは、電子タバコ、加熱式タバコ等を含みます。

家族内に喫煙者がいるかについては、「いる」が24.7%、「いない」が75.3%となっています。

前回調査と比較すると、「いる」の割合が前回（27.3%）より2.6ポイント低くなっています。



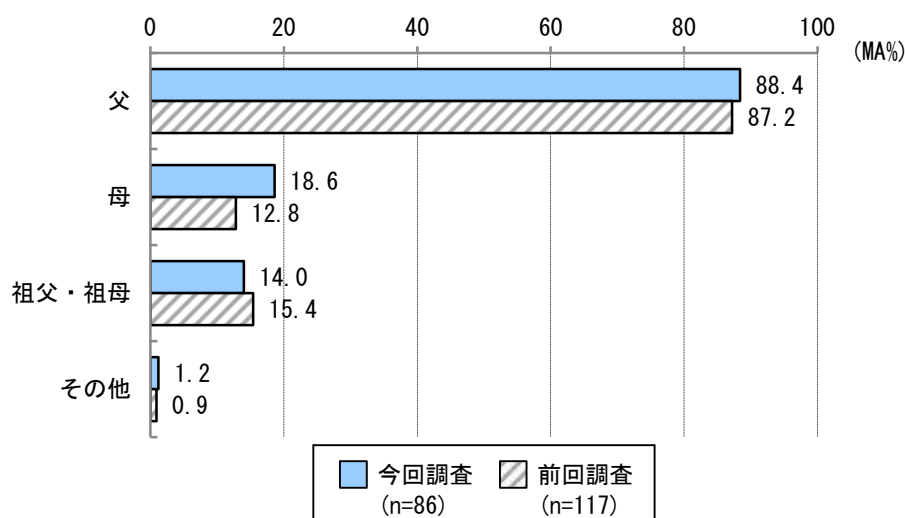
② 喫煙者の続柄

【(1)①で「いる」と回答した人のみ】

VI-2. ①タバコを吸っている方は、お子さんからみてどなたですか。＜複数回答＞

家族内に喫煙者がいると回答した人に、その喫煙者の続柄をたずねると、「父」が88.4%で最も多く、次いで「母」が18.6%、「祖父・祖母」が14.0%となっています。

前回調査と比較すると、「母」の割合が前回（12.8%）より5.8ポイント高くなっています。

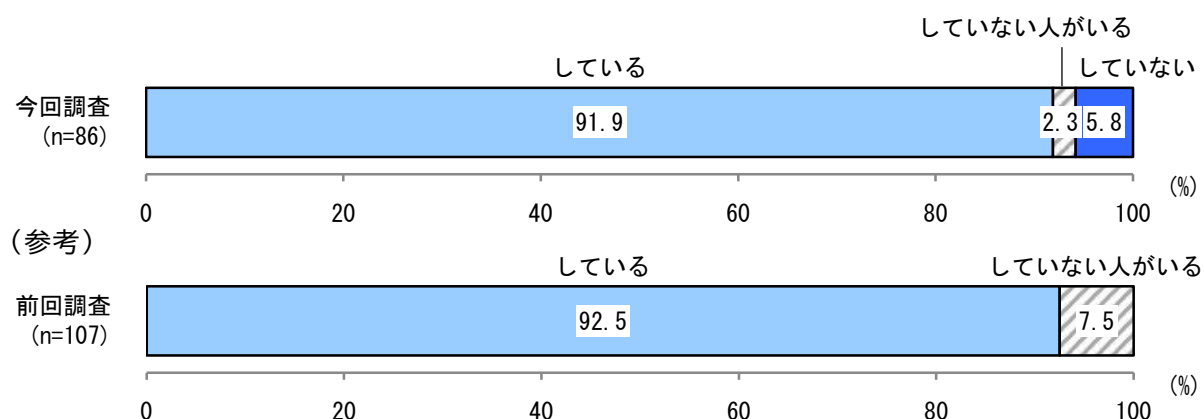


③ 受動喫煙対策の有無

【(1)①で「いる」と回答した人のみ】

②タバコを吸っている方は、家の中でタバコを吸う場所と時間の工夫（分煙）をしていますか。

家族内に喫煙者がいると回答した人に、家の中でタバコを吸う場所と時間の工夫をしているかについてたずねると、「している」が91.9%で最も多く、次いで「していない」が5.8%、「していない人がある」が2.3%となっています。



※今回調査の「していない」は新規項目です。

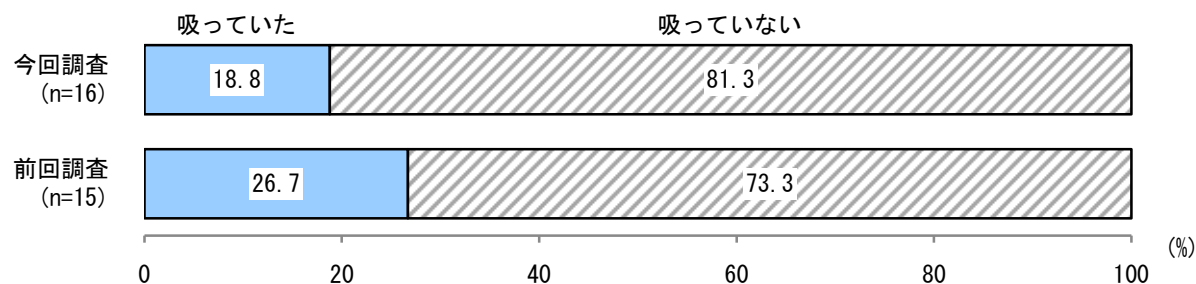
④ 妊娠中の喫煙の有無

【(1)②で「母」と回答した人のみ】

VI-3. お子さんを妊娠中にタバコを吸っておられましたか。

母が喫煙していると回答した人に、妊娠中に喫煙していたかをたずねると、「吸っていた」が18.8%、「吸っていない」が81.3%となっています。

前回調査と比較すると、「吸っていた」の割合が前回（26.7%）より7.9ポイント低くなっています。



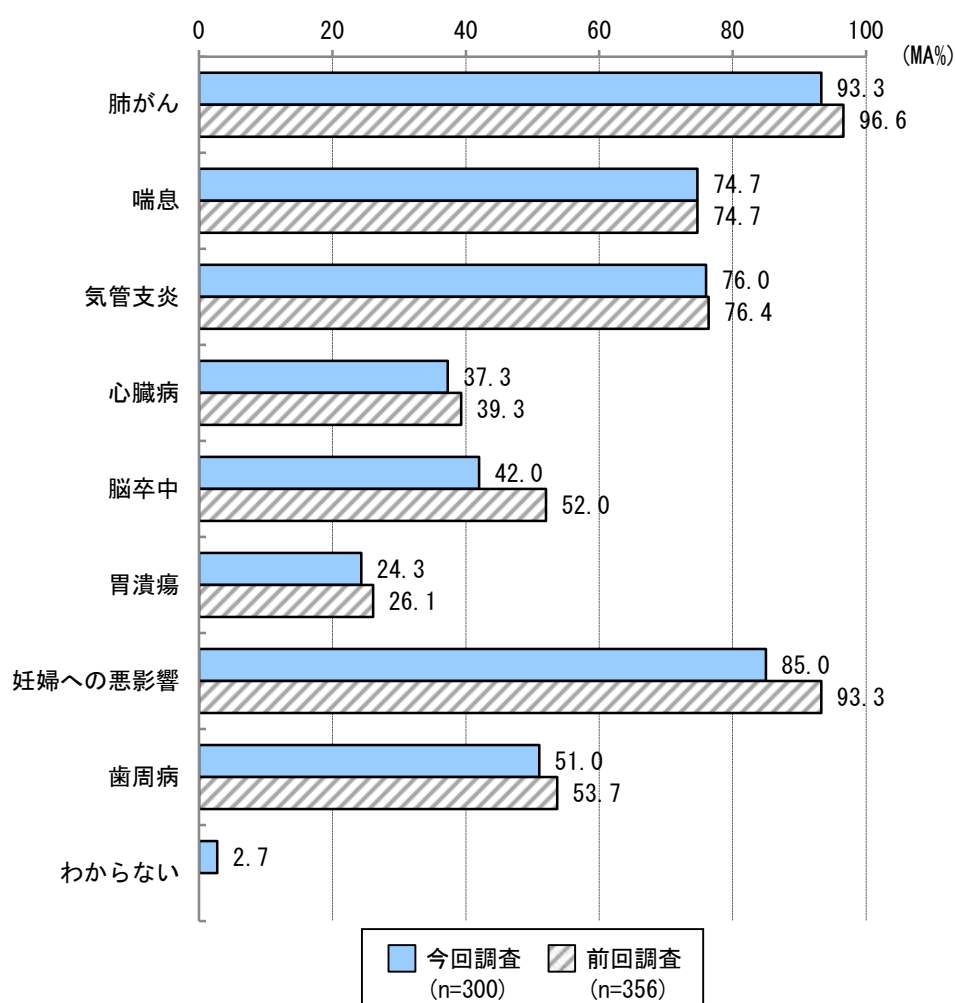
（２）喫煙による健康影響があると思うもの

VI-4. タバコを吸うことで自分や周囲に影響のあるものは何だと思いますか。

<複数回答>

喫煙による健康影響があると思うものについては、「肺がん」が93.3%で最も多く、次いで「妊婦への悪影響」が85.0%、「気管支炎」が76.0%、「喘息」が74.7%となっています。

前回調査と比較すると、「脳卒中」の割合が前回（52.0%）より10.0ポイント、「妊婦への悪影響」の割合が前回（93.3%）より8.3ポイント、それぞれ低くなっています。



※今回調査の「わからない」は新規項目です。

7 育児に関することについて

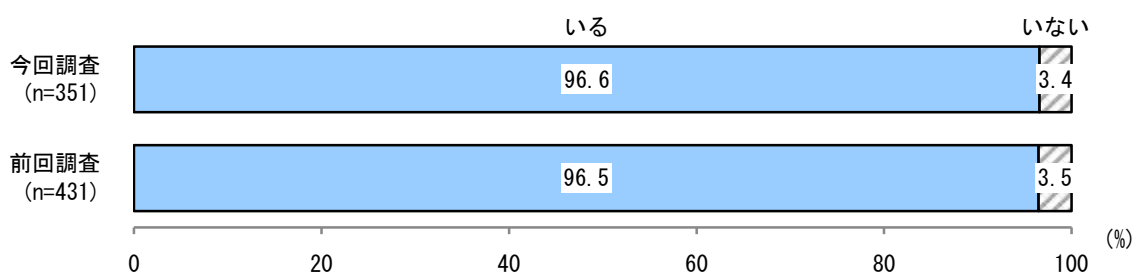
(1) 育児協力者の状況

① 育児協力者の有無

VII-1. 育児を一緒にしてくれる人はいますか。

育児を一緒にしてくれる人の有無については、「いる」が96.6%、「いない」が3.4%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。



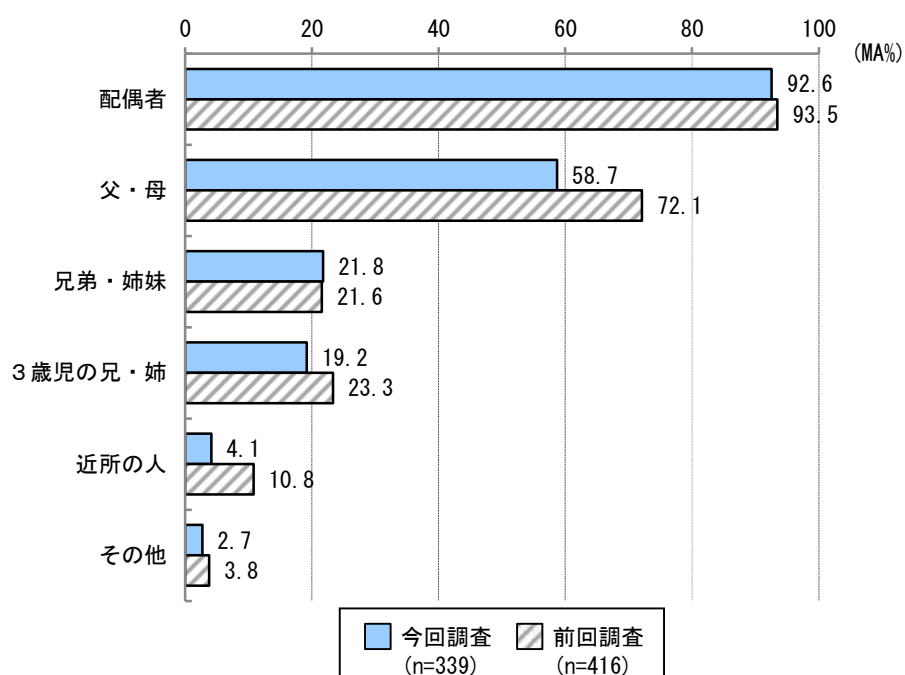
② 育児協力者の続柄等

【(1)①で「いる」と回答した人のみ】

VII-2. それは、あなたからみてどなたですか。＜複数回答＞

育児を一緒にしてくれる人がいると回答した人に、一緒に育児をしてくれる人の続柄をたずねると、「配偶者」が92.6%で最も多く、次いで「父・母」が58.7%、「兄弟・姉妹」が21.8%となっています。

前回調査と比較すると、「父・母」の割合が前回（72.1%）より13.4ポイント低くなっています。



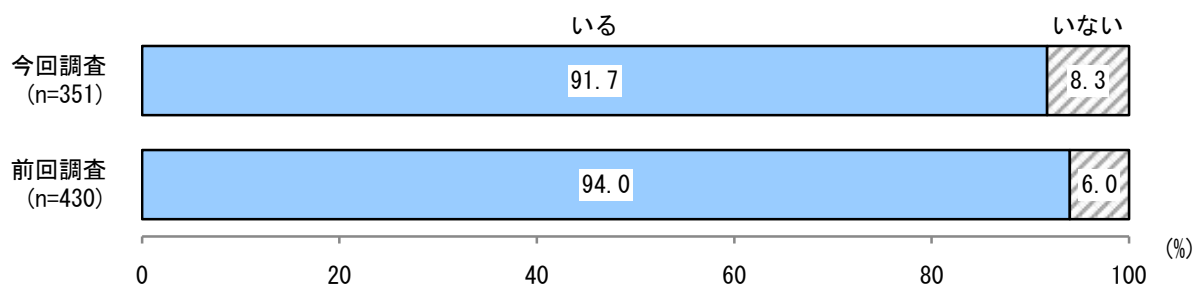
（２）育児支援者や相談者の状況

① 育児支援者や相談者の有無

VII-3. 育児負担を軽減するために、周囲に相談できる人やサポートをしてくれる人はいいますか。

周囲に相談できる人やサポートしてくれる人の有無については、「いる」が91.7%、「いない」が8.3%となっています。

前回調査と比較すると、「いる」の割合が前回（94.0%）より2.3ポイント低くなっています。



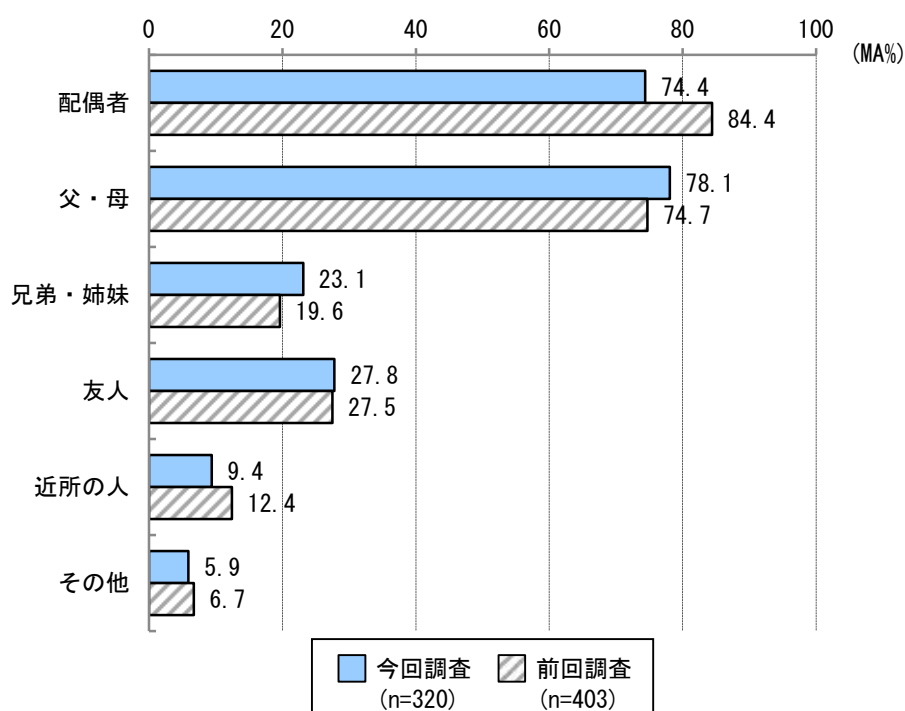
② 育児支援者や相談者の続柄等

【(2)①で「いる」と回答した人のみ】

VII-4. それは、あなたからみてどなたですか。＜複数回答＞

周囲に相談できる人やサポートしてくれる人がいると回答した人に、その人の続柄をたずねると、「父・母」が78.1%で最も多く、次いで「配偶者」が74.4%、「友人」が27.8%となっています。

前回調査と比較すると、「配偶者」の割合が前回（84.4%）より10.0ポイント低くなっています。

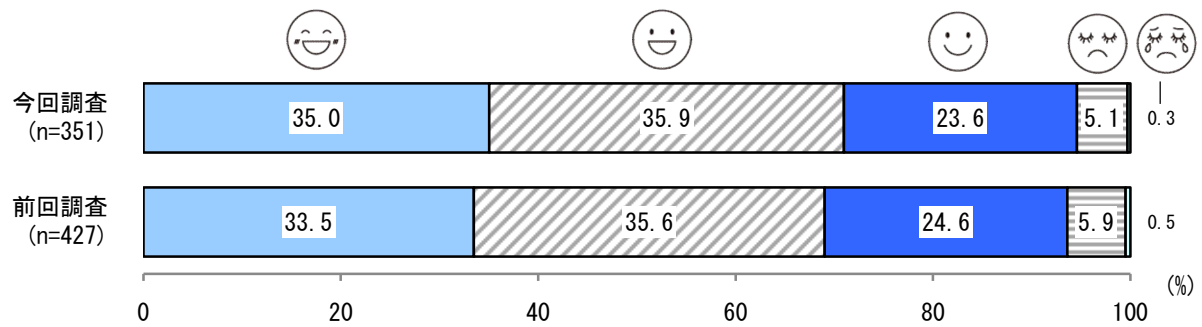


(3) 育児に対する気持ち

VII-5. 育児に対する今の気持ちに近いものはどれですか。

育児に対する今の気持ちについては、「😊」が35.9%で最も多く、次いで「😊」が35.0%、「😄」が23.6%となっています。

前回調査と比較しても、同様の傾向となっています。



8 健康づくりの取組に対する意見

VII-6. お子さんが健やかに成長するために行政や市民が行う健康づくりの取組みについて、ご意見やアイデアなどがありましたらご記入ください。

健康づくりの取組に対する意見やアイデアについての自由記述は、78人から挙げられました。

そのうち、主な意見を抜粋・要約しています。

主な意見
公園等の遊び場を増やしてほしい。もっといろんなイベントをしてほしい。
幼稚園（木津川市立）で給食の有難さを感じています。現在は年長の兄は給食ですが、年少の妹は週3回お弁当です。お弁当だとどうしても栄養バランスが偏ったり、特に働いている親は朝の限られた時間で作るのに負担を感じている人も多いと思います。年少児から給食があると栄養バランスもとれてとてもありがたいです。
食育イベント（調理や野菜収穫）やみんなで食事をするイベントがあれば子どもと参加したい。
インフルエンザの予防接種を無料にしてほしいです。
親子で楽しめる気軽なイベントや居場所が近くにあると良い。
雨でも子どもがのびのびと遊べる室内施設や、体操教室などが近くにできると嬉しいです。
市民まつりの中に、地元の食材を使った飲食店や試食コーナーがあると、子どもたちにも意識づけがしやすい。
近くに車で行きやすい図書館がほしいです（細い道を通るのではなく）。昔の子ども会でのイベント（芋ほりや果物狩り）などができるといいような！
野菜嫌いなので、おすすめのレシピなどを広報などで配布してもらえると嬉しい。 この年代で取っておいた方がいい栄養、食材を教えてほしい。
定期健診を頻繁にしてほしい。
無料で歯科定期検診を実施してもらいたいです。
総合遊具のある公園が木津川市にもあれば、子どもも大人も嬉しいと思います。
遊具のある公園を増やしてほしい。土日祝預けられる保育サービスがほしい。
地元のお野菜やお米、お魚やお肉をバランスよく食べさせたいが物価が高い。習い事もさせてやりたいが、日々の生活でお金のやりくりが大変。
低年齢からの親子クッキングの機会がもっと沢山あると嬉しいです。
保育園での歯磨きをしてほしい。歯ブラシを持って行っているが、娘はしてなさそう。
市内のスーパーに地産地消コーナーがいくつかあってありがたいです。

9 自由意見

お気づきの点がありましたらこの欄にご記入ください。

意見、要望についての自由記述は、15人から挙げられました。
そのうち、主な意見を抜粋・要約しています。

主な意見
木津川市は子ども達もたくさんいて、子育てしやすい市だなと思います。市役所の職員さん方も、いつ伺っても丁寧な対応で感謝します。1つお願いがあるとしたら、乳児健診で使用している保健センターを改築しませんか？ 施設が古く、子どもが多く行く場所なのに、トイレが古く…。子どもが怖がりトイレに行けません。保健センターにすくすくと遊べる場所（支援センターのようなもの）もあればいいないつも思っています。木津川市市民となり、5年。元気で素敵で美しい街並みのこの木津川市で今後も過ごしていきたいと思います。
子育ての支援が少ない。支援センター？など相談するのも限られた時間枠しかない。仕事をしていると、平日は利用できないから、専業主婦のために存在しているとは思っていない。他の地域では子育て費用を負担してくれることが増えているのに遅れていると感じる（給食費、医療費など）。
食育に力を入れたくても物価高もあり、有機産物を買うことがなかなかできません。農薬の少ない身体に優しいものを子ども達には食べさせたいです。支援がほしい。
小学生になると、保育園より登園時間が遅くなり、仕事の時間を遅らせることになってますが、時短が使えるのは子どもが保育園の間だけなので、働き方が難しくなると、不安です。
木津川市はこんなに子どもが多いのに、小さな公園しかないし、室内でも遊べる場所もない。せっかく子どもが多いのだからこの機を逃さず、しっかり財政をあててほしい。しっかり取り組んで、子育てに優しい市として今後続けて行ってほしい。
制度づくりや遊び場の提供もありますが、あまり利活用できていません。子どもに行きたいと言わせるようにしてください。せっかくの取組が活用されないほうが勿体ないです。 トランポリンのようなスポーティな施設も期待します。